

事業報告書

令和2年度
法人本部 事業報告書

令和 2 年度 事業報告書

法人本部

令和2年度　社会福祉法人くすの樹会法人本部　事業報告書

理念

私たちは、社会に資する者として、常に考え続け、行動し続ける努力をします。

基本方針

私たちは、私たちが営む施設が社会資源のひとつとして地域に開かれ、地域に暮らす人に愛され、自ら育ち、また育てられることを目指します。

実施事業

第2種社会福祉事業

保育所の経営

幼保連携型認定こども園の経営

一時預かり事業の経営

【総括】

令和2年度は、昨年度末から引き続きコロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、各園一度も休園することなく過ごすことができた。数件園児や職員の同居家族に陽性者が出了ことわざったが、保護者、職員、施設共に迅速に情報共有を行い、幸運にも職員・園児の感染には至らなかつた。

各施設の保育の実施内容については、感染症の制約を受けて特に保護者や外部参加の行事、交流事業等については大きな変更を余儀なくされた。一方で、子ども自身の体験については中止とせず形を変えて体験を保証することにより、園内活動の充実が図られ、各職員の創意工夫によって養護と教育の両面で質を維持することに努めた。この中で、これまで形骸化していた保育内容の見直しも行われ、保育そのものの本質に立ち返ることにより、職員それぞれの意識と、質の向上につながる機会を得ていた。

資金面については、本体事業については自粛期間中も通常通り入所児童数に応じて委託費が支給されることとなり、職員の賃金が保証された。施設内の感染症拡大防止に係わるコスト増に対しても、別途助成金が支給され、おおよそ増加した費用は賄われた。延長保育及び一時保育利用減少に伴う減収はあったものの限定的なものであり、総じて安定的な経営に影響を及ぼす事象は生じなかつた。

【施設運営について】

特に年度当初の緊急事態宣言中から、世間では特に医療従事者への様々な風評被害が飛び交つたが、当法人の運営する施設では、可能な家庭には家庭保育の協力を要請する一方で、エッセ

ンシャルワーカーや、その他保育を必要とする利用者へは安心して利用ができる様、各施設、雰囲気づくりも含めて環境整備に努めた。また、自粛を行った家庭にも、定期的に連絡を入れ家庭での様子を伺い、保育者が必要と感じる場合には保護者に適度な登園を勧め受け入れを行う等、登園自粛が子どもの心身の発達への影響が最小限となる様、各施設配慮を行った。

また、通常保育時間の11時間について、これまでほとんどの児童が時間いっぱい利用していたが、保護者の通勤時間の変更やテレワークへの移行もあったのか、必要最低限の時間に抑える家庭が増え、特に降園時間が早まるこどもが増加し職員の負担軽減につながった。

4・5月の緊急事態宣言中は利用が減少したものの、それ以降については通常通りの登園率となっており、各施設ほぼ通常通りの運営となつた。

職員については、そもそも様々な感染症予防を日々行っていることから、コロナウイルス感染症対策を行う上で様々に学びがあったものの、急性期には利用者自体が一部登園を自粛したこともあり、その間に対策が進んだことから通じて業務内での負担はそこまで増大しなかつた。むしろ通勤での公共交通機関利用や、コロナそのものへの心理的な不安、家族の自宅待機等における家庭内の変化に戸惑う者が多く、ストレスの増加が見受けられた。

緊急事態宣言中は登園する園児の数が減少したため、職員の特別有給付与を検討したが、その施設も常に一定数の利用があり、ローテーションのために正規職員は取得が難しく、平等な休暇取得が不可能であったため、実行には至らなかつた。

ただし、特に小さな子供を抱える職員について、小学校または幼稚園が休校になって欠勤または早退せざるを得なくなった者については、証明書を求めて特別休暇として本来得るべき賃金となるように給与を支給した。

その他、登園する児童が少なく、配置に余裕がある場合には、希望する職員、特に高齢の職員、小さなこどもを持つ職員に優先的に有給休暇の取得、欠勤、早退を認めた。一方で、登園児童数が少ない場合にも職員の就業、収入の機会を奪わないために通常通りの就業を保証した。そのため、こどもを持つ職員が多くても、優先的な有給取得希望者が少数である場合には、登園児童数と有資格職員の割合を見て運営に支障をきたさない範囲で、他の職員についても希望者の有給休暇取得を進めた。

【収支について】

事業収入について、本体事業は緊急事態宣言中も入所児童数に応じて通常通り委託費が支給されたため、特段の影響は受けなかつた。横浜で特別保育事業（一時保育・延長保育）の利用が特に前期で激減したため減収となつたが、横浜市より緊急事態宣言中である4・5月分のみ前年度の実績に応じて助成金が支給され、減収の影響が一部緩和された。飯塚地区においては、そもそも公的助成が非常に少なく、例年通りであったため、経営に影響を与える程に至らなかつた。

横浜地区において、これまで、各施設保育標準時間の終了間際までほとんどの家庭が利用し、特に低年齢児の延長保育利用が目立つていたが、感染症の影響により、必要最低限の利用を行う

家庭が増えた。これに伴い、延長保育利用家庭が減少し若干の減収があったものの、児童の降園時間が保育標準時間の終了時刻より早まる家庭が増加し、特に夕方の配置基準を満たすために行われていた臨時職員の超過勤務が減少し、支出の減少と職員の負担軽減につながった。

支出について、例年食材が高騰していることから、ある程度の余裕を持った予算計上していたが、本年度は目立った食材の高騰がなく、また緊急事態宣言中は登園しない園児も多く、給食利用者が減少し、補正予算での減額をもってしても資金の使用が予算額に達しなかった。

くすの樹会は、子どもの実際の経験、体験を重視しているため、例年は特に年長児の園外保育が多く、またその費用については全て施設の負担で行っているところである。ただし本年については、不特定多数との接触が最もコロナウイルスへの感染リスクが高く、外部講師による活動の中止、園外保育は中止または縮小を余儀なくされ、結果例年より多く予算を残すこととなった。

一方で、感染症対策での購入品が増えたことから、保健衛生費、消耗器具備品については増加している。ただし、コロナウイルス感染症拡大予防について、助成金が支給され、この補助金で対策に要した費用の大部分を賄い、経営は圧迫していない。

今年は当初予想していた大規模な人事院勧告引き下げに伴う行政からの委託費の返還請求がなかった。ただし、今後の経済の継続的な悪化によっては次年度以降、大きな公定価格の引き下げが起こる可能性がある。公定価格の精算は引き下げがある場合は例年年末あたりに4月に遡って人件費分の返還を求められる傾向にあるが、職員への給与は引き下げることができない。予算は単年度計画がベースであるが、今後10年程は影響を見て、職員給与の安定した支給のため、有事に備えた人件費の積立も含めてある程度の資金の余裕は確保しておく必要がある。

令和2年度事業計画の達成状況

●法人組織、経営、施設運営

① 役員等の人員について

社会福祉法改正後の評議員定数の特例期間が終了したため、これまで4名であった評議員の定数を令和2年度より評議員定数7名として、新たに3名の評議員が就任した。

令和2年度はコロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、定期役員会及び評議員会を最低限の回数に控え、かつ書面での開催とした。

② 幼保連携型認定こども園への移行について

鯰田こども園が幼保連携型認定こども園に移行し、令和2年度から鯰田こども園として運営した。

あじさい保育園は次年度以降に移行を希望する園として、飯塚市の事前調査に回答している。銀杏保育園については分園（胡桃館）切り離しのための人員体制が現時点では整わないとため、未定としている。

●職員の処遇、職務、人材育成について

① 考課と処遇の連動について

処遇改善Ⅱの分配について、当法人では考課表と連動して職員の能力を評価し、分配を行っている。現時点で正規、非正規にかかわらず、本人の担当業務と能力によって役職を任命して分配を行っている。職員には処遇改善加算Ⅱの支給開始当初から、法人の配分の方針を説明しているため、正規・非正規であること等、雇用形態の差による配分への不満は表出していない。実際、非正規職員は正規職員より在職年数がはるかに長い者が多く、施設によっては能力が高い職員が非正規に多く存在するため、全体から見ても非正規職員が正規職員よりも高額な手当を受けている傾向が強い。このことから見ても、「正規職員」というものの在り方を今一度整理しなおす必要があるが、本年度はそこまでに至らなかつた。

本年度は、鰐田こども園から一部あじさい保育園へ処遇改善加算Ⅱの施設間配分を行っている。

② 人材育成計画について

人材育成に関する5か年計画について、令和3年度は第3期目（11年目）となることから、令和2年度中に見直しを行い、令和3年度の事業計画に含めて策定した。

●人材確保について

① 飯塚地区

産前産後・育児休業取得者が前年度に集中し（鰐田2名・あじさい4名）予定通り復帰しているが、正規時短勤務職員が増加した。ただし、時短勤務は原則6時間の固定勤務であるが、本人の申し出を受けて、個別相談に応じ、本人が希望して施設と合意がある場合のみ6時間以上の勤務を認める等、柔軟な対応を可とした。

② 横浜地区

横浜地区は保育の現場で中核となる職員の退職は減少したが、新規に雇用しても過去の職歴で短い期間で転職を繰り返している、または正規雇用の経験がない（常勤であるが契約、派遣等）職員の離職率が高い傾向にあった。本年度も多くの採用面接を行ったが、全体的に求職者の職歴中、継続勤務年数が2年以下と極端に低い場合が多い。

現在行っている保育については文書化を進めており、マニュアルや理論部分を整理しているが、その理論的な部分が書面や実際のOJTで浸透せず、現場で他の職員から繰り返し注意を受ける中で、本人は保育感の相違と感じて退職する案件が多かった。

今期、面接を繰り返す中で、正規職員希望者よりも、短時間勤務希望者に優秀な人材が多くなった。当法人は働き方よりも法人や園の方針に賛同してチームの一員として力を尽くしてくれる職員を人財として重用する傾向にあるため、正規職員の定義の再構築が今後の課題である。

● 情報の発信と IT ツールの利用

① 情報発信のツールに関して

試験的に法人でインスタグラムを開設し、1年が経過、現在も継続中である。主に横浜の園の内容を投稿している。フォロワー数は大きくないものの、保護者と地元の企業からの閲覧が主である。インスタの内容から保護者との会話につながることもあり、また、入職前にインスタを見たという職員もいた。

コロナ渦において、保護者に保育室への入室制限をしていることから、保育室内で行っている活動が写真で見える状態であるということは、一定の効果を得ているのではないかと感じた。フェイスブックについては未開設であるが、それも含めて次年度以降も積極的に活用していきたい。

② ICT 使用の促進

2017 年度に全園に一斉に導入した ICT システム（チャイルドケアウェブ）について、前年度末までに利用が進んでいない施設があったため、利用環境拡大のため、各施設にパソコンを増設した。既に利用が普及し移行が完了していたあじさい保育園では特に問題はなく、利用の進んでいなかった施設においても、令和 2 年度中に現場の若手職員主導で普及が行われた結果、すべての施設が児童の記録についてはほぼ完全に移行済みである。

保護者への一斉連絡ツールの利用も一部開始しており、コロナ渦前に環境は整っていたが、感染症の拡大によって迅速な情報発信が必要となり、ICT 活用に拍車をかける形となつた。

③ その他

施設を超えての集合会議を極力減少させるため、法人で Zoom を導入した。これまで地区ごとに集合して別々に行っていた栄養部門の献立会議が、職員の移動を伴うことなく全施設参加で実施可能となり効率が上がった。また、施設の研修がリモートを通じて行われる場合は他施設から参加が可能となり、出張が不可能な職員の他施設の研修参加の機会が増加した。

● 公益的な取り組みについて

本年度はコロナウイルス感染症拡大のため、人的交流のある交流事業の殆どが中止となり、原則、部外者及び保護者の保育園社内への入場制限を強化したため、施設内で行うほっとルーム事業は休止した。緊急事態宣言解除後、集いの広場で開催しているほっとルームは通常通り行った。

前年度参加した福岡県ねんりんスポーツ文化祭の中止に伴い、「高齢者に向けた自宅でできる体操等の DVD 制作（福岡県委託事業）」が行われ、福岡県社会福祉法人経営青年会を

通じて福岡県社協より当法人に内容提供及び出演依頼があった。あじさい保育園の職員と年長園児数名が出演した。

福岡ライフレスキーには例年通り参画した。コロナ感染症の影響で生活困窮者の増加が予想されたが、令和2年度の受託は1件であった。これまで受託した全件において食料の現物支援を行っているが、これまで全件において1度の食糧支援のみで終了している。

本年度、支援対象者に行政が介入していても、個人情報の観点から支援当事者に情報開示がなく、食糧以外の支援に至らずに支援終了とされた後にその家庭で事件が起り、担当者が些細なことに気づいていながらも、後悔するような案件が起った。

情報の開示や、支援終了の決定権は実働する我々ではなく、このような物切れの支援との在り方については、当法人のみで解決できる案件ではないため、ライフレスキーに参画する一員として、事業主体である福岡県社協に経緯を報告し、検討を要請した。

**令和2年度
あじさい保育園 事業報告書**

令和2年度 あじさい保育園

- ・事業報告案
- ・年間行事執行表
- ・研修報告書
- ・一時保育利用状況年間実績表
飯塚市内・市外
- ・延長保育利用状況年間実績表
- ・休日保育利用状況年間実績表
飯塚市内・市外
- ・年齢別入所児童数

令和2年度 あじさい保育園事業報告書（案）

法人の理念「私たちは、社会に資する者として、常に考え続け、行動し続ける努力をします」を基に全職員で「ひとりひとりを大切にした保育」を目標として取り組んできた。今年はコロナウイルスの為に、子どもの育ちに影響が出てきている部分があり、子どもたちの育ちを考えながら保育を進めていかなければならなかった。行事についてはコロナウイルスの影響により例年通りには行えなかつた。入園児の数が多く人の出入りが多い為、保護者に協力を求め、コロナウイルスに感染しない様に安全対策をとり、全職員で工夫を重ね一年間を乗り切つていった。職員の採用については、大学訪問はできず、園のパンフレットや採用条件等の書面を送付するだけになつた所や、インターネットで就職に関する情報を提供するよう求められたところもあった。ハローワークを通じての紹介はなく、派遣会社から紹介の連絡があつたが、面接に至らなかつた。新卒の学生も就職について、派遣会社等にインターネットでの申し込みが急増している傾向が出てきている。地域との交流は、コロナウイルス感染対策から高齢者施設(いすみ苑)との交流が一回もできず、また地域での「誕生まつり」も中止となり、交流の場がもてなかつた。

1、 実施事業

- | | |
|----------|--|
| ① 事業年度期間 | 令和2年4月1日から、令和3年3月31日 |
| ② 入所児童数 | 令和2年4月1日から、令和3年3月31日
年間延べ人数 1902名（別紙参照） |
| ③ 開所時間 | 午前7時から午後7時まで実施 |
| ④ 保育時間 | 午前9時から午後5時30分 |
| ⑤ 保育事業 | 一時預り事業（自主事業）（別紙参照）
延長保育（別紙参照）
休日保育（別紙参照）
世代間交流事業・交流地域 |

2、 職員体制

4月に法人内の異動で鯨田保育園から保育士1名、新卒の保育士・栄養士を1名ずつ採用、育児休業終了の職員4名が、4月から順に復帰、年度途中に2名の短時間保育士を雇用出来たことで、年度途中から園児の受け入れができつていった。育児休業終了後子どもを連れて出勤する職員が増加する中、クラス配置に苦慮することになってきてゐる。保育経験は少ないが法人の理念、保育内容を理解しようと若い職員の育ちが目覚ましく、今年度は若い職員をリーダーに配置し、経験豊かな保育士が助言できる体制をと

っていった。若いチーフにOJTの役割を任せてみると、年齢が近いこともあり、うまく働きかけが出来ており良い結果となった。

3. 保育内容

コロナウイルスの為に、緊急事態宣言が出たことで、入園してすぐの子どもたちが、約2か月間保育園を休む事になり、子どもたちの身体的発達の遅れや育ちの部分での遅れを感じた。保育現場では急がず、一人ひとりのリズムに合わせた、丁寧な保育を進めていった。行事についてはコロナウイルスの影響から延期や縮小をせざる負えない状況であったが話し合いを持ち進めていった。

- ・運動会は秋に延期して以上児クラス、未満児クラスに分かれて、子どもたちの発達に沿った内容を行った。

- ・お泊り保育は園外には泊まらず、園内でのお泊り保育となった。

- ・夕べのつどいは保護者の参加はなく、子どもたちと職員だけでそれぞれに工夫を凝らし、いつもに近い夕べのつどいを経験させることになった。

- ・年長クラスの登山については「公共の乗り物には乗らない」という観点から久住山には登らず、久住山に近い雄大な自然を体験できる山を探し、北九州市の平尾台に登った。山は違うけれど、雄大な自然を感じ、険しい山を登り、長い道のりを一所懸命に歩く姿は同じだった。

- ・生活発表会は、2度目の緊急事態宣言期間中にあたり、コスモスコモンでの発表会は中止とした。生活発表会は一年間の集大成となる為、実践したことを「1年間の取り組み」として職員が写真やビデオを撮り、DVDに編集したものを各家庭に配布した。とても大変な作業になったが、記録として残すことができた。

異年齢児クラスは、各年齢に分かれて、課業(文学、アート、音楽、体育)を取り組んでいた。今年は「外部の方は園内には入れない」と決め、講師主体の和太鼓指導はなく、今まで講師と一緒にやってきた職員が2~3名で指導を行った。剣舞とわらべうたは一旦7月に実施したが、8月になり市内にコロナウイルスの感染者が増えたことでそれ以降は中止とした。

- ・読み聞かせの研修は一年間全くできず、オンラインでの読み聞かせができるか検討中で実施には至っていない。外部講師による指導がなくなり自分たちで行うという状況から職員の保育力の向上につながった。

体力の向上に向けては、登山を目指して低年齢児クラスから体力作りを兼ね少しの時間でも園庭に出ること、散歩に出かけていくことを定着させたかったが今年も十分にはできていない。特に異年齢児クラスは「少人数ずつ」ということで、工夫をしていたが90名という人数の為難しかった。

食育については、コロナ禍の為、クッキング保育は中止とした。卒園前のみそ作りは見学のみとなった。栽培保育については、昨年と同じように保護者から畑を借用して、以上児クラスと2歳児クラスがサツマイモ芋の苗植え、水やりを行い、生長をまじかに感じていた。収穫時には、子どもたちの楽しんでいる姿があった。園舎の裏にある畑に小型のショベルカーで畑を深く掘り起こしてもらい、畦板を使い畑を整備することができた。

子どもたちが、コロナウイルスに感染しない様に、職員は日常の手洗い、消毒、3歳以上児からのマスクの着用等、衛生面に関する再指導を行った。食事時には、三密にならない様に間隔をあける為に机を購入、飛沫感染防止のパネルを作成使用、職員は3歳未満児の食事の介助時には、フェイスシールドを着用、携帯のアルコール使用を義務づけたことでコロナウイルスには誰も感染することなく過ごせている。

4. その他の重要項目

- ① 幼保連携型認定こども園への申請については、工事の着工が始まる時期になり、改めて申請を行う準備をしていく。
- ② 今年度は保護者会役員との話し合いを持てなかつたが、コロナウイルスが治まり、保護者会主催で保護者向けの講演やクッキング保育などを計画していく。
- ③ 職員の採用については、コロナウイルスの収束状況を見ながら、大学訪問、実習生の受け入れ、ブース等の参加を積極的に行う。離職予防については、働きやすい環境を整えていく為に、職員とのディスカッションを計画し、離職に歯止めをかける。

5. 中長期計画

- 長期計画
 - 法人理念を職員に指導する教育機能の確立
 - 地域に保育園の機能等を周知する機会を多く持つ
 - 施設の管理を定期的に行う（水回りや太陽光発電の点検等）
- 中期計画
 - あじさい育児マニュアルの完成
 - 勤務時間内での計画的な業務改革で仕事が終える環境を整えていく。
 - 施設の管理を定期的に行う（床暖房・空調施設の点検等）

あじさい保育園 令和2年度 年間行事執行表

4月	1日(水) 21日・22日・23日・27日・28日・30日	入園式 クラス別懇談会(自粛期間中の為中止)
	16日(土)	親子遠足(コロナウイルス感染予防の為中止)
6月	6日(土)	運動会(伊規須小学校)→延期
	5日(金)	梅ちぎり(ぶどうグループ)
	23日(火)	芋苗植え(さくらんぼ組・りんご・ばなな・ぶどうグループ)
	24日(水)	芋苗植え(さくらんぼ組)
7月	4日(土)	つどいの広場誕生祭り参加(ぶどうグループ)中止
	13日(月)	保健師巡回相談(1回目)
	15日(水)	わらべうた①
	18日(土)～19日(日)	お泊まり保育(園に宿泊)ぶどうグループ
8月	5日(水)	歯科検診(13:30～)
	6日(木)	内科健診(14:30～)
9月	18(金)	あじさいまつり(夕べのつどい)園児・職員のみ
10月	30(金)	平尾台山登り(カミイ組)
11月	6(金)	平尾台山登り(エルマー組)
	8(月)	保健師巡回相談(2回目)
	11(水)	歯科検診(13:30～)
	12(木)	芋掘り(さくらんぼ組・りんご・ばななグループ)
	13(金)	平尾台山登り(スイミー組)
	17(火)	吉北芋掘り(ぶどうグループ)
	20(金)	運動会ごっこ(りんご・ばなな・ぶどうグループ)
12月	1(火)	焼き芋パーティー
	16(水)	もちつき→中止
	24(木)	お楽しみ会
1月	7(火)	七草がゆ
2月	3(水)	豆まき
	20(土)	生活発表会→自粛期間のためコスモスコンでの発表会は中止
3月	24(水)	お別れ会
	27(土)	卒園式

*令和2年度はコロナウイルスの拡大拡散で、緊急事態宣言期間中や自治体の要請等を考慮しながら、行事の変更、延期、中止を決定

- * 縦割りクラス・横割りクラスの課業は、感染対策(手洗い・消毒・マスク着用)をして行った。
- * 未満児クラスの音楽リズム(どれみの時間)は、密にならないように少人数又は、各クラスで行った。

- * スイミング(ばななグループ6回・ぶどうグループ6回)→バスの利用は密になることを避ける為に中止
- * 幼年消防→消防署より中止の連絡あり
- * 絵本の貸し出し ぶどうグループのみ貸し出し 年間10回
- * デイサービスいすみ・いすみのもり訪問→ コロナウイルス感染対策の為、訪問を自粛
- * インターンシップ(嘉穂総合高校)→中止の連絡あり

令和2年度研修報告書(案)

あじさい保育園 (R2.4.1-R3.3.31)

日付	研修名	園内研修		食育研修		県内		県外	
		参加人数	支出額(円) (講師料)	研修名	◆参加費 (人)	旅費	◆参加費 (人)	支出額(円)	◆参加費 (人)
4月	読み聞かせ(中止) 和太鼓(中止)	保育士全員 9名							
5月	わらべうた(中止) 和太鼓(中止)	保育士全員 9名							
6月	育児担当研修(中止) 読み聞かせ 和太鼓(中止)	保育士全員 9名							
7月	わらべうた 和太鼓(中止)	保育士全員 保育士全員							
8月	読み聞かせ(中止) 和太鼓(中止)	保育士全員 9名							
9月	わらべうた(中止) 育児担当研修 (オンライン) 和太鼓(中止)	保育士全員 保育士全員							
10月	読み聞かせ(中止) 和太鼓(中止) 育児担当研修 (オンライン)	保育士全員 9名		食育研修会(オンライン研修) 3					
11月	わらべうた(中止) 和太鼓(中止)	保育士全員 9名					同和問題啓発強調月間講演会 1		
12月	読み聞かせ(中止) 育児担当研修 (オンライン) 和太鼓(中止)	保育士全員 9名					「働き方改革関連法」深研修会 2		
1月	わらべうた(中止) 和太鼓(中止)	保育士全員 9名					令和2年度福岡県保育所(園)長研修会 (オンライン研修) 1		
2月	読み聞かせ(中止) 和太鼓(中止)	保育士全員 9名					令和2年度福岡地区事業主人懇・同和問題 研修会 2		
3月	わらべうた(中止) 育児担当研修 (オンライン) 和太鼓(中止)	保育士全員 9名					大47回全国保育士会研修会(オンライン研 修) 令和2年度「保育所におけるアレルギー疾患 に対する警戒意識講習会」(オンライン研修) 2		

(令和2年度)

一時保育利用状況表（市内）

あじさい保育園 (人)

年.月	飯塚市(1日)	飯塚市(半日)	小計
4	0	0	0
5	0	3	3
6	0	11	11
7	0	12	12
8	0	7	7
9	0	12	12
10	0	13	13
11	0	13	13
12	0	12	12
R3. 1	0	10	10
2	1	21	22
3	2	27	29
合計	3	141	144

(令和2年度)

延長保育利用状況表

あじさい保育園

月\時間	6:01~ 6:30	6:16~ 6:30	6:31~ 7:00	7:01~
4	73	34	6	0
5	57	21	3	1
6	122	71	19	1
7	121	53	25	1
8	106	56	20	2
9	124	61	33	3
10	189	114	56	3
11	129	91	36	5
12	177	95	27	0
R2. 1	142	80	29	0
2	113	84	39	5
3	149	89	45	4
合計	1,502	849	338	25

(令和2年度)

(市内)

休日保育利用表況表

あじさい保育園

年.月	市内						合計	
	1日			半日				
	園児	園児外	計	園児	園児外	計		
4	12	5	17	0	0	0	17	
5	24	9	33	0	0	0	33	
6	14	1	15	0	0	0	15	
7	32	4	36	0	0	0	36	
8	30	5	35	0	0	0	35	
9	35	6	41	3	0	3	44	
10	21	3	24	0	0	0	24	
11	42	5	47	0	0	0	47	
12	19	2	21	0	0	0	21	
R2. 1	35	2	37	0	0	0	37	
2	35	5	40	0	0	0	40	
3	26	2	28	2	0	2	30	
合計	325	49	374	5	0	5	379	

令和3年度 各月年齢別入所児童数 あじさい保育園

()広域
全人数

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
4月1日		()	(1)	(2)	()	(2)	(5)
	11	25	29	30	30	32	157
5月1日		()	(1)	(2)	()	(2)	(5)
	11	25	29	30	30	32	157
6月1日		()	(1)	(2)	()	(2)	(5)
	10	25	29	30	30	32	156
7月1日	1	()	(1)	(2)	()	(2)	(6)
	11	25	29	30	30	32	157
8月1日	(1)	()	(1)	(2)	()	(2)	(6)
	12	25	29	30	30	32	158
9月1日	(1)	()	(1)	(2)	()	(2)	(6)
	12	25	29	30	30	32	158
10月1日	(1)	()	(1)	(2)	()	(2)	(6)
	12	25	29	30	30	32	158
11月1日	(1)	()	(1)	(2)	()	(2)	(6)
	12	25	29	30	30	32	158
12月1日	(1)	()	(1)	(2)	()	(2)	(6)
	12	25	29	30	30	32	158
令和4年 1月1日	(1)	()	(1)	(2)	()	(2)	(6)
	12	25	29	30	30	32	158
2月1日	(1)	()	(1)	(2)	()	(2)	(6)
	12	25	29	30	30	32	158
3月1日	(1)	()	(1)	(2)	()	(2)	(6)
	12	25	29	30	30	32	158

合計	9		12	24		24	69
	139	300	348	360	360	384	1891

令和2年度
鯰田こども園 事業報告書

令和2年度 鮎田こども園

- ・事業報告案
- ・年間行事執行表
- ・研修事業報告書
- ・一時保育利用状況年間実績表
　　飯塚市内・市外
- ・延長保育利用状況年間実績表
- ・年齢別入所児童数

令和2年度 鮎田こども園事業報告（案）

新型コロナウイルス感染拡大防止によるコロナ禍の中、園内では3密と言われる中の密集・密接を避ける事は難しい事ですが、職員全体で方策を立てたり保護者から協力を得たりしながらも、感染対策・衛生面を徹底しながらの一年となりました。その中でも、一人ひとりを大切にした保育を念頭に置き、育児担当制に取り組んでいき、子どもたちの最善の利益を優先にしながらの保育を再確認しながら進めてきました。

子どもたち個々の発達等についても、クラス内の共通理解が重要な事も多々あるため、積極的に協力しながらクラス会議の時間を作り、話し合いを進めていくことが出来る様になりました。

研修においては、キャリアアップ研修と共に、個々の職員の資質を伸ばすという観点からも、職員研修の充実をはかっていきたいと考え、計画を立ててはいましたが中止になった研修も多く思うようには進める事ができなかったので、園内で上がってきた内容を職員会の中で問題提議し、意見を出し合う等してきました。しかし、研修計画に基づく職員の資質向上までにはいたらなかったと感じます。

「ふれあい交流会」や「いきいきサロン」での世代間の交流も、年々高齢となられているということもあり、参加者数の減少がみられていましたが、昨年同様自治会を通してのお誘いをかけさせて頂き、新規の方の加入もみられました。しかし、高齢の方対象の事業でもあり新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、延期させて頂く事が続き、結果中止とせざるを得ない状況となりました。地域との交流でもありますので、この事業がこの為に途絶えないように、節目節目に子どもたちからのハガキを郵送したり、ご挨拶かたがた個別訪問させて頂いていました。

1. 実施事業

- | | |
|----------|--|
| ① 事業年度期間 | 令和 2年 4月1日 から 令和 3年 3月31日 |
| ② 入所児童数 | 令和 2年 4月 1日 110名入所から
令和 3年 3月31日 117名 年間延べ1,361名 |
| ③ 開所時間 | 午前7時から午後7時まで実施。 |
| ④ 保育時間 | 午前9時から午後5時30分 |
| ⑤ 保育事業 | <ul style="list-style-type: none">・延長保育：午後7時以降の利用は少ない。（実績は別紙）・一時預かり事業：自主事業として行う。・世代間交流事業：自主事業として、ふれあい交流会を予定していたが中止となった。・地域交流：地域のお寺の花祭り、鮎田交流センター祭り つどいの広場誕生祭り、いきいきサロンなど 予定されていたが中止となった。・休日保育：両親が勤務で、2家庭の園児が定期的に利用している。（場所は、あじさい保育園） |

2. 職員体制

令和元年度末の職員の退職もありましたが、新規採用2名（新卒）、年度途中で常勤職員1名短時間勤務職員3名の雇用が出来ました。シフトにおいても、早出・遅出を短時間職員ではありますが、ほぼ毎日変わらない職員が対応する事で、保護者の安心感も得られ人的環境的も整っていたように感じます。

短時間職員も、扶養を外れ少しずつでも時間を延ばしていく傾向にもあり、クラス内の仕事や行事の担当、園内の作業にも積極的に参加しています。

3歳未満児クラス・3歳以上児クラスの連携を十分にとり、保育士として、自分のクラスだけ・自分の働き方の範囲内だけに固執せず、園全体で連携できる体制もできてきたように感じています。

えにて昨年度は、保育実習生の受け入れは4名でしたが、適する人材とはならず今年度へと繋げていくことができませんでした。

3. 保育内容

3歳以上児クラスでは、課業Ⅰについては計画を立て実行していくことが順調にいかず、行事に合わせたものになっていたように感じます。課業Ⅱについては、未満児クラスの職員に限らず、それぞれの職員の協力体制があり連携や詰めた話し合いも上手くいかき、D.I.Y・手話・折紙・あやとり・裁縫・保健・食育と、様々な楽しい時間がもてたようです。5歳児は、それぞれの分野での経験をまとめたものを卒園の時に持ち帰り、記念とすることもできました。

テーマ活動では、子どもたちとも活発な意見の出しあいが見られ、それぞれの年齢で出来ることで進めまとめながら、未満児クラスの子どもたちも巻き込みながら楽しむことが出来ていた。

育児担当制については、途中入職の保育教諭もいる中ですが、保育を伝えていくことで伝える側の保育の再確認もできていましたが、共通理解ができつつある半面、疑問点や軌道修正が必要となる事もあった。自分で考えて活動できる子どもに育てていくという基本を大切に、職員一人ひとりが自分たちのしている保育が、子どもたちの発達のどの部分に関わっているのかという事をしっかりと理解できるよう、園内研修を活用しながら、職員の資質向上に繋げていきたいと考えます。

濱崎先生の読み聞かせ・大屋先生のわらべうた・和太鼓は、外部講師でもあり、思うように来ていただくことができませんでしたが、それぞれのクラスで日々の保育の中に取り入れる時間を設けていました。

4. その他の重要事項

施設や設備の面では、建て替えを見通しながらではあります、老朽化で修繕を必要とする箇所が増えてきているように思います。その都度、安全面・衛生面・快適性を重視しながら、本部事務局に報告・相談させて頂ながら修繕か購入かを検討し維持している現状です。

令和2年3月31日に福岡県より設置認可通知書を受け、令和2年4月1日を設置日として「社会福祉法人くすの樹会 鮎田こども園」へと移行致し運営が始まりました。こども園として、子どもたちの受け入れの幅を広めたいと考えていましたが、初年度という事もあり幼稚園部への入園・移行はありませんでした。今後は、外部からの入園も元より在園児の家庭の状況もしっかり把握しながら、受け入れを進めていきたいと考えます。

保育教育の共通理解や見直し、再確認の為の園内・園外研修への積極的な参加を勧めたいと考えていましたが、研修等が中止になる中リモート環境を整えて頂いた事で、受講できる研修が増えたことが幸いでした。

このコロナ禍の中、子どもたちの大切な経験を奪うことなく、様々な事をできる事前提として計画し進めていく中、子どもたちが安心・安定して過ごすことができ、保護者の方が安心して預けることができるよう、感染対策については職員会を重ね実践してきましたので、今後も県・市・地域の状況をしっかり把握しながら、その状況に応じた対策を講じていきたいと考えます。

鯰田こども園 命和2年度 年間行事執行表

4月	1日（水）	入園式
6月	10日（水）	芋苗植え（鯰田）ひまわり・さくらグループ 芋苗植え（園舎裏の畑）こすもすグループ
7月	7日（火）	七夕そうめん
	18日（土）	ワクワクドキドキサマーキャンプ (鯰田つどいの広場) さくらグループ
8月	5日（水）	園児歯科検診
	12日（水）	園児内科健診
9月	4日（金）	秋祭りごっこ
10月	10日（土）	運動会（たてわりクラス）
	16日（金）	秋の遠足
	21日（水）	ミニ運動会（3歳未満児）
	23日（金）	交通安全教室（たてわりクラス）
	26日（月）	芋掘り（こすもすグループ）
	28日（水）	芋ほり（ひまわり・さくらグループ）
11月	2日（月）～30日（月）	保育参加
	12日（木）	焼き芋パーティー
	20日（金）	ふれあい動物園
1月	27日（水）	園児内科健診
	28日（木）	園児歯科検診
2月	3日（水）	豆まき
3月	9日（火）	お別れ遠足（園内）
	27日（土）	卒園式

*避難訓練（防災訓練）・・・毎月

*誕生会（各クラスにて）・・・毎月

*クッキング保育（食育）・・・しそちぎり・梅漬け見学・味噌作り見学

*和太鼓教室・・・10月・11月・12月・1月（計13回）

*わらべうた・・・7月・11月・12月（計3回）

新型コロナ感染拡大防止のため中止

- ・世代間交流（ふれあい・いきいきサロン）
- ・餅つき
- ・生活発表会
- ・読み聞かせ
- ・クラス懇談会・保護者会総会・歓迎遠足
- ・プール開き
- ・スイミングスクール（ひまわり・さくらグループ）
- ・親子バス遠足
- ・幼年消防ふれあい祭り
- ・つどいのお祭り
- ・鯰田公民館祭り

令和2年度研修報告書

越田ニビモ園 (R2.4.1-R3.3.31)

日付	国内研修			海外研修		
	研修名	参加人数 (人)	研修名	参加人数 (人)	研修名	参加人数 (人)
4月						
5月						
6月						
7月	わらべうた	保育教諭全員				
8月				令和2年度保育技術協議会	1	
9月				保育所における自己評価 ガイドラインオンラインセミナー	3	
10月				子どもの発達と病気について (ファミリーサポート研修参加)	4	
11月	育児担当制研修(オンライン研修) わらべうた	保育教諭全員 保育教諭全員		働き方改革について 同和問題答弁協調月間講習会	2 1	
12月	わらべうた	保育教諭全員		令和2年度保育所(園)長研修会 (オンライン研修)	1	
1月						
2月				職場環境改善セミナー (オンライン研修)	2	
3月	育児担当制研修(オンライン研修)	保育教諭全員		令和2年度災害福祉支援セミナー (オンライン研修)	5	
				令和2年度「保育所(園) 職員総合研究大会」 (オンライン研修)	4	
				アレルギー疾患講習会 (オンライン研修)	3	
				東日本大震災の教訓を未来へ (オンライン研修)	5	

令和2年度 一時保育利用状況年間実績表(自主事業)
 <市内> <市外>

	実施日数	半日	1日	合計
4月	0	0	0	0.0
5月	0	0	0	0.0
6月	0	0	0	0.0
7月	0	0	0	0.0
8月	0	0	0	0.0
9月	0	0	0	0.0
10月	0	0	0	0.0
11月	0	0	0	0.0
12月	0	0	0	0.0
1月	0	0	0	0.0
2月	0	0	0	0.0
3月	0	0	0	0.0
合計	0	0	0	0.0

延べ人数 0名

	実施日数	実施日数	半日	1日	合計
4月	0	0	0	0	0.0
5月	0	0	0	0	0.0
6月	0	0	0	0	0.0
7月	0	0	0	0	0.0
8月	0	0	0	0	0.0
9月	0	0	0	0	0.0
10月	0	0	0	0	0.0
11月	0	0	0	0	0.0
12月	0	0	0	0	0.0
1月	0	0	0	0	0.0
2月	0	0	0	0	0.0
3月	0	0	0	0	0.0
合計	0	0	0	0	0.0

延べ人数 0名

R2年度 延長保育実績

鮎田こども園

〈 午前 〉

〈 午後 〉

月	時間 7:01～7:15	7:16～7:30
4月	4	26
5月	0	8
6月	7	47
7月	0	49
8月	0	33
9月	5	54
10月	13	72
11月	0	40
12月	1	43
1月	1	40
2月	3	46
3月	4	73
年間合計	38	531

月	時間 18:31～18:45	18:46～19:00	19:00～
4月	29	18	0
5月	27	12	0
6月	48	25	0
7月	50	30	1
8月	44	22	0
9月	56	31	0
10月	76	49	0
11月	63	41	0
12月	45	40	0
1月	51	43	2
2月	34	23	1
3月	71	47	0
年間合計	594	381	4

令和2年度 各月年齢別入所児童数

鶴田こども園

()広域
全人数

年令 日付	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	全園児数 (広域 含む)
令和2年4月1日	10	19	22	19	23	17	(1) 110	110
令和2年5月1日	10	19	22	19	23	17	(1) 110	110
令和2年6月1日	10	19	22	19	23	17	(1) 110	110
令和2年7月1日	10	19	22	19	23	17	(1) 110	110
令和2年8月1日	12	19	22	19	23	17	(1) 112	112
令和2年9月1日	14	19	22	19	23	17	(1) 114	114
令和2年10月1日	15	19	22	19	23	17	(1) (3) 115	115
令和2年11月1日	15	19	22	19	23	17	(1) (3) 115	115
令和2年12月1日	15	19	22	19	22	17	(1) (3) 114	114
令和3年1月1日	15	21	22	19	23	17	(1) (3) 117	117
令和3年2月1日	15	21	22	19	23	17	(1) (3) 117	117
令和3年3月1日	15	21	22	19	23	17	(1) (3) 117	117

令和2年度 合計	0	0	(12)	(6)	0	(6)	(24)
	156	234	264	228	275	204	1,361

令和2年度
銀杏保育園 事業報告書

令和2年度 銀杏保育園
銀杏保育園胡桃館

- 事業報告書案
- 年間行事執行表
- 研修実施報告書
- 一時預かり事業年間実績表
- 延長保育事業年間実績表
- 年齢別入所児童年間推移表

令和二（2020）年度 銀杏保育園事業報告書（案）

1. 保育理念

社会福祉法人くすの樹会の法人理念に基づき、保育所としての使命を果たすことを目途に、私たちが関わる子どもたちが社会の役に立つ人に育つことを願い日々の保育に専念することを掲げて2020年度の保育事業を開始したが、コロナ禍の影響を受けながらも、保護者や職員の協力体制のもと、休園することなく事業を実施することができた。

2. 基本方針

「保育所」の持つ施設「器」とともに「人的資源」を身近な地域に活かしていくために力を発揮できる職員の採用と育成のために、以下の課題を掲げた。

- ① 法人職員として、働き甲斐をもって働ける環境を構築する。
- ② 保育内容の充実と安定を図り、利用者が安心できる保育園作りをする。
- ③ 正規職員、短時間職員の適正な処遇に関する整理をする。

① に関しては、雇用形態の違いより、有資格者としてふさわしい働き方を目指し、正規職員以外の職員にも誇りを持って働けるように、折に触れたコミュニケーションを通じて、資格の持つ意味に理解が深まってきた。

② コロナ禍にあって外部への研修参加が困難であったが、オンラインでの研修方法が整い、園を移動せず研修参加ができるメリットを生かした。

法人全体で取り組んでいる育児担当制、異年齢保育に関しては、法人内の他園の研修にオンラインにより見学、研修に参加できるようになしたこと、学びの機会を増やすことができ理解が深められている。

また、園の保育を支えるために当法人は昼食を重要視しているが、子どもの体の基礎をつくるための昼食献立会議に関して、これまで文書でのやり取りや、献立作成者のみのやり取りに時間を費や

していたことから、調理部門のオンライン会議を開くことができるようになったことで、法人内の調理職員が、顔を見ながらリアルタイムで意見交換ができるようになったことは、時間節約とともに、法人の考える食事への取り組みを、新しい調理職員にも周知できる機会となった。

その中で、調理部門の行政指導の地域差を認識することができた。

地域差については、より高いレベルの考え方を採用し、法人全体の調理部門、特に栄養士職全体の職位レベル向上を目指すことに新たな課題が生まれた。

③に関して、正規職員、短時間職員の適正な待遇に関する整理をしてきた。

正規かそうでないかの単純な整理ではなく、短時間職員については、所得に制限を設けているか（扶養内の勤務か否か）をベースにしながら、正規、短時間としての評価ではなく、保育者としての考え方や実力、当法人の理念理解度を評価したうえで、雇用形態の違いを加味する整理をした。

これは①にも通じるが、短時間職員中に潜在能力の高い職員が多く存在することから、その力を働き方の区別なく、遺憾なく力を発揮してもらうと同時に、その実力をきちんと評価することで、短時間であっても働き甲斐を持つことにつながるようにする。

また、同時に、資格があれば実力がなくても簡単に有資格者としての高い賃金を得ることができる保育士不足の状況の中で、お手伝い程度の考え方で働く者の考え方を変化させていくことを目指した。結果としては、お手伝い感覚の者の考え方の変化と、変化できない者の自然淘汰が進んだ。

基本方針①～③への取り組みについては、進んではいるが、確立したものではないため、新たな課題が生まれると予想される。

3. 令和二（2020）年度重点項目

- ① 法人理念、保育理念の共通理解と、実施している日常保育を客観視し、保育内容を深める。（2019年度より継続）
- ・法人理念、保育理念は園の重要事項説明書に記載され、また、横浜地区園の合同職員会を開くことで周知を図った。保育内容については、外部講師による定期的な現場研修及び理論研修がコロナ禍の影響で、十分行えなかつたが、オンラインによる研修に切り替え、現場からの疑問を解決する方法をとってきており、回数を重ねることで、少しずつ質問内容に変化がみられ、理解差が進んできているのを感じる。
- 依然として理解差はあるが、現場で実践してみて次の課題にぶつかりまた解決に向かうという試行錯誤を繰り返している中で、職員同士のコミュニケーションも進んでいることから、理解差が埋められてきている。
- ② 保育の方向性を一致させ、銀杏及び胡桃館の職員同士が協力関係を保ちやすくするために、定期的な職員会議を開催する。
- ・銀杏と胡桃館の職員の協力関係は、主任、中堅職員を中心に、連携が進み、両園合同での行事の話し合いがうまくできるようになっている。
- ただし、コロナ禍の影響で、実際の交流が少なくなったことは否めないが、オンラインにより、日頃接することができない職員同士が、お互の存在を認め合うことはできている。
- ③ 特に施設長、主任保育士、中堅保育士の意思疎通に重きを置き、法人の考え方を、短時間職員にまで浸透させることに努める。
- ・コミュニケーションによる情報共有に注力し、職員からの、ボトムアップできる環境ができてきた。年度後半より、自立している職員は率先して疑問点を表出できるようになっている。
- 注意点として、施設長、主任保育士、中堅職員の見解を一致させておくことが必要。上位者の見解の不一致が、新規あるいは中途採用者に対して、不安を抱かせる原因になることを認識しておく必要がある。

- ④ 第三者評価の受審のため、法人が目指す保育の基本を見直す。
 - ・2019年1月21～22日に第三者評価の受審をうけて、結果を神奈川県社会福祉協議会のホームページに公表した。
 - ・問題点の洗い出しに関する話し合いができるベースはできているが、広く浅く表面的なものになりがちであるため、深堀して確実に改善につなげることが今後の課題である。

- ⑤ 法人理念、目指す保育に関して全職員に浸透させるために、ハンドブック作成等具体的な方策に取り組む。
 - ・年度が始まる前に、合同職員会議を行い、法人及び施設事業計画、法人理念及び保育理念、保育目標の確認を行い、各人のファイルに綴り見返すことができるようとした。
 - また、保育育児マニュアルの読み合わせを行い、保育の手順確認を行った。

4. 中期目標（平成29年4月～令和4年3月）

- ① 園内研修を通し、保育内容の充実をはかる。
 - ・中堅職員以上のキャリアアップ研修が一段落し、中間報告時点の2019年は外部研修を抑制し、2019年4月の熱傷事故を契機に、安全管理（リスクマネジメント）に関する園内研修、マニュアル見直し・改善の取り組みに切り替えた。職員の中途採用時や、午睡時間を利用して、短い時間での研修を増やし、回数を重ねることで、理解浸透を図り、意識の風化を防ぐよう工夫した。
理解差や問題意識差を少なくするための園内研修の在り方を中期終期までに確立していく。
 - ・保育内容に関しては、育児担当制保育や異年齢保育を、何のために行っているか、法人全体で取り組んでいる、子どもを主体とした保育の原理原則・基本研修を通じて、意識した保育ができることを継続する。

- ② 地域との交流を意識的に増やしながら、銀杏保育園や胡桃館ができる地域貢献を探る。胡桃館では、地域開放スペースを活用する。
 - ・2019年度の中間地点では、銀杏保育園での地域交流室に対する職員

の「ランチルーム」という思い込みから「地域交流室」へ、本来の用途使用に向けて、絵本棚等の整理、環境整備に向かうように意識づけた。

環境部会、絵本部会、異年齢保育担当者が協力して取り組んでいる。

・秋に川上地区社協（主任児童委員）が行っている子育てサークルへ、地域交流室と園庭を開放し、在宅家庭の親子と、園児・保育者との交流を継続して行う予定であったが、コロナ禍のために中止となり実現しなかった。今後も継続して交流会開催の時期を探る。

③ 年間休日を 10 日間増やし、実質上の処遇改善を行い、職員の自己研鑽がしやすい環境を整える。→ 年間 105 日から 115 日

平成 31 年度は、有給休暇 5 日を加え実質 120 日間の年間休日とする。

①～③の状況を評価し、保育の質向上と、職員の資質向上に役立つ環境づくりを行うために、組織内で働き方のルールを確立、周知する。

・平成 31 年度（2019 年度）に年間休日 115 日に有給休暇 5 日を加えて実質年間休日を 120 日とした。

職員意識の中では、自己研鑽に対して、「自分の時間を使う」という意識が希薄なため、引き続き公休日を増加させた本来目的の理解を進める。

特にキャリアアップ研修については、本人経歴に属し、処遇改善手当（賃金改善）に直結しているため、自己のキャリアアップ、自己の処遇改善手当を確保するために、他の職員に負担をかけることが無いよう、可能な限り公休日、有給休暇等の自己の時間を利用した受講を勧め、そのための勤務調整を行う等の配慮をしている。

④ 他機関、他法人との連携を行いながら、地域交流の充実を図る。

・地域小学校、区内保育所同士の交流を行い、特に 5 歳児については、同区内の地域小学校に就学する子ども同士が知り合いになる、顔見知りになる取り組みに積極的に参加している。

・他法人との保育の取り組みに関する交流を行っている。2020 年度はコロナ禍のためにオンラインでの交流となつたが、オンラインでの取り組みは今後も継続していく。

・担当課や、保健師、療育センター、種別の異なる施設等との連携を行

い、配慮の必要な子どもも、配慮の必要な家庭に対するケアに取り組んでおり、今後も継続していく。

5. 実施事業

- ① 銀杏保育園保育事業
- ② 銀杏保育園胡桃館保育事業
- ③ 一時預かり事業（資料参照）
* 延長保育について（資料参照）

6. 事業実施期間

令和2年（2020年）年4月1日から 令和3年（2021年）3月31日

* 年間行事実施記録・研修記録（資料参照）

7. 定員及び利用実績児数（資料参照）

銀杏保育園	定員 60名	（年間延べ実利用児数 707名）
銀杏保育園胡桃館	定員 44名	（年間延べ実利用児数 511名）

8. 各園職員体制については別紙資料参照

銀杏保育園・銀杏保育園胡桃館合算

配置基準	→	配置人数（令和2年4月1日現在）
施設長	1名	→ 1名
主任保育士	1名	→ 1名
保育士	18名	→ 30名（常勤7+短18名+派4+短看護1） （常勤換算=19.03/ 内 育児休業常勤1名）
調理員	3名	→ 7名〔常勤3名（栄養士2+調理員1） +短4名（栄養士1+調理員3）〕 （常勤換算=5.1/内訳:銀杏 3.65 : 胡桃 1.45）
その他	0名	→ 5名（事務1名/用務1名/保育補助3名）
2020年度採用者数	24名	退職者数 16名
保育士：正職	4 / 短時間8 / 派遣3 /	保育士：正職2/短時間10/派遣1
保育補助	3	調 理：正職2 / 派遣1
看護師：短時間1		
調 理：正職:栄養士2・調理員1 /		
短時間栄養士1 / 派遣調理師1		

銀杏保育園・銀杏保育園胡桃館（分園）は直線距離で約3km程度離れており、現実には2施設の運営を行っているが、本園と分園という位置づけのため、行政的には1施設の扱いである。

また、開所時間については、午前7時から午後8時と13時間開所を行っている。

そのため、職員の配置は、開所13時間の2施設分必要だが、配置加算等は1施設分であるため、職員待遇に関しては、常勤体制での余裕を持った配置が厳しく、短時間職員に頼っている部分が大きい。

特に調理職員については、定員60名と44名の2か所に分かれて、それぞれ調理業務を行っているが、食育推進費に関しては、定員104名1園としての配置に対してのもので、実際に必要な配置に対しては不足している。

短時間職員の働き方については、所得制限（130万円）以内で、社会保険扶養内の希望者が多く、週当たり労働時間30時間以上の短時間職員は少ない。

銀杏及び胡桃館両園の短時間保育士、合計18名の内、週当たり20時間を切る保育士は半数以上の10名を数える。

また、働く時間帯の制限が多く、午前9:00～午後2時までの時間に多くが集中する傾向があるため、13時間開所をカバーするために、職員数の多寡に偏りがあり、人が多すぎる時間帯と、配置が厳しい時間帯があるため、わずかに配置基準を割る時間の穴を埋めるために、さらに人を増やすという悪循環が起こっている。そのため令和2年度の採用に際し、正規職員募集と同時に早朝勤務又は居残り勤務に特化した短時間勤務の保育士募集を行った。

その結果、子を他園に預けて働く職員を時間固定の正規職員として雇用できるようになった。

更に、人の多い時間に濃淡があることを逆に利用し、配置が基準を超える時間帯については、ノーコンタクトタイムを取り、勤務時間内に保育事務の処理をする時間の確保に努め、職員日課の中に組み込むように努めている。

仕事の仕方については、子どもにかかる時以外では手早く効率的に業務をこなせるような、働き方の切り替えや、隙間時間を利用することが自然にできるようになると、有効な時間が生み出せると思われる所以、時間の使い方については引き続き現場と一緒に工夫を重ねる。

以上

2020年度 銀杏保育園・胡桃館行事執行表

社会福祉法人ぐすの樹会 銀杏保育園・胡桃館					
日付	行事名	参加対象者	行事内容	参加対象者	行事内容
4月	1日 入園式（銀杏・胡桃） 新入園児・保護者、（在園児） 保護者懇談会（銀杏） 保護者懇談会（胡桃）	新入園児・保護者、（在園児） 保護者	入園式（新入園児及び担任紹介） ※コロナのため実施せず ※コロナのため実施せず	10月 14日 宇ほり（銀杏・胡桃） 27日 尿検査（銀杏・胡桃） 29.30日 山登り（胡桃）	宇つま手交換 ※吉田手作り農園 尿検査 金時山登山（1泊2日）
5月	親子遠足（銀杏・胡桃） *予定変更※延期	在園児、保護者、祖父母 年長児	※コロナのため実施せず ※コロナのため、職員が苗植	11月 5日 ミニ運動会（銀杏・胡桃） 6日 ミニ運動会（銀杏・胡桃）	秋葉台公園にて規模縮小の運動会実行 ※園関係者がから濃厚接触該当者が出たため乳児の運動会は中止
6月	10日 梅もぎ（銀杏・胡桃） 運動会	年長児	梅もぎ、他園交流（くらき永田） ※コロナのため延期	11日 秋の味覚祭り 13日 七五三（銀杏・胡桃） 28日 作品展	焼き芋、秋刀魚で季の味覚を楽しむ 七五三製作、神社お詣り ※コロナのため、規模縮小の作品展として実施
7月	2日 歯科検診（銀杏） 3日 歯科検診（胡桃） 13日 流しそうめん（銀杏） 15日 流しそうめん（胡桃） 16日 園外保育（銀杏・胡桃） 7.18日 お泊り保育	在園児 在園児 在園児 在園児 在園児 年長児	順証医による検診 順証医による検診 夏の涼を感じる 夏の涼を感じる お泊り保育食材買い物 小田原諏訪野原公園	12月 16日 飯つき（銀杏） 18日 飯つき（胡桃） 25日 クリスマス会（銀杏・胡桃）	順証医による検診 順証医による検診 クリスマスを楽しむ、交流など
8月	22日 夏祭り（銀杏） 29日 夏祭り（胡桃）	在園児、保護者、祖父母、地域等 在園児、保護者、祖父母、地域等	夏祭りお店屋さんごっこなど 夏祭りお店屋さんごっこなど	1月 28日 歯科検診（銀杏） 29日 歯科検診（胡桃） 30日 生活発表会（胡桃）	順証医による検診 順証医による検診 ※コロナのため、動画配信（YouTube及びグーグルドライブ）
9月	1日 大規模災害引き取り訓練 26日 運動会	在園児、保護者 在園児	火災緊急避難訓練（※重伝言ダイヤル利用） ブール納め（銀杏・胡桃）	2月 2日 節分豆まき（銀杏・胡桃） 4日 内科検診（胡桃） 13日 生活発表会（銀杏）	火災緊急避難訓練（※重伝言ダイヤル利用） ※コロナのため、動画配信にて実施（YouTube及びグーグルドライブ）
3月	3日 ひなまつり会（銀杏・胡桃） 10日 金井公園チャレンジ 13日 卒園式（胡桃） 27日 卒園式（銀杏）	在園児 年長児 年長児・保護者 年長児・保護者	ひなまつり会/ハイキング給食 競技選足 卒園式（会場内参加は保護者1名） 卒園式（会場内参加は保護者1名）		

2020年度 銀杏保育園 賽員研修実績表

社会福祉法人くすの樹会 銀杏保育園・胡桃館

(2020年度)
一時保育利用状況表

社会福祉法人くすの樹会
銀杏保育園
銀杏保育園胡桃館

延べ利用児童数

年.月	銀杏保育園	銀杏保育園胡桃館	小計
2020. 4	0	0	0
2020. 5	0	0	0
2020. 6	0	0	0
2020. 7	5	0	5
2020. 8	7	2	9
2020. 9	8	0	8
2020. 10	6	0	6
2020. 11	0	0	0
2020. 12	1	1	2
2021. 1	3	2	5
2021. 2	10	11	21
2021. 3	6	8	14
合計	46	24	70

2020年度延長保育利用状況表

銀杏保育園

銀杏保育園胡桃館

標準認定 朝延長①

夕延長⑤ 夕延長⑥ 夕延長⑦

短時間認定 朝延長① 朝延長② 朝延長③ 夕延長① 夕延長② 夕延長③ 夕延長④ 夕延長⑤ 夕延長⑥ 夕延長⑦

	朝延長 ①	朝延長 ②	朝延長 ③	夕延長 ①	夕延長 ②	夕延長 ③	夕延長 ④	夕延長 ⑤	夕延長 ⑥	夕延長 ⑦	各園 合計	合計
4月	8	0	0	0	0	0	0	27	12	5	52	57
	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	5	
5月	0	0	0	0	0	0	0	12	2	1	15	18
	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	
6月	13	0	0	0	0	0	0	57	13	1	84	143
	0	0	0	0	0	0	0	21	21	17	59	
7月	7	0	0	0	0	0	0	60	11	0	78	144
	0	0	0	0	0	0	0	25	23	18	66	
8月	5	2	11	0	0	0	0	47	22	6	93	164
	0	0	0	0	0	0	0	29	23	19	71	
9月	1	4	18	0	0	0	0	66	14	5	108	173
	0	0	0	0	0	0	0	26	22	17	65	
10月	20	7	22	0	0	0	0	67	27	2	145	228
	0	0	0	0	0	0	0	33	26	24	83	
11月	4	9	19	0	0	0	0	66	34	5	137	195
	0	0	0	0	0	0	0	21	19	18	58	
12月	11	10	18	0	0	0	0	71	23	5	138	201
	0	0	0	0	0	0	0	23	20	20	63	
1月	20	11	18	0	0	0	0	46	13	1	109	171
	0	0	0	0	0	0	0	26	18	18	62	
2月	16	9	13	4	0	0	0	60	19	0	121	183
	0	0	0	0	0	0	0	25	19	18	62	
3月	18	14	16	18	0	0	0	74	28	1	169	242
	0	0	0	0	0	0	0	30	22	21	73	
計	123	66	135	22	0	0	0	653	218	32	1249	1919
	2	0	0	0	0	0	0	261	215	192	670	
両園合計	125	66	135	22	0	0	0	914	433	224	1919	

2020年度 各月年齢別入所児童数

社会福祉法人くすの樹会

銀杏保育園・胡桃館

		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	各園合計	全園児数 (私的契約 含む)
4月	銀	6	8	10	11	12	12	59	101
	胡		7	7	10	9	9	42	
5月	銀	6	8	10	12	11	12	59	100
	胡		6	7	10	9	9	41	
6月	銀	6	8	10	12	11	12	59	100
	胡		6	7	10	9	9	41	
7月	銀	6	8	10	12	11	12	59	101
	胡		7	7	10	9	9	42	
8月	銀	6	8	9	12	12	12	59	102
	胡		7	7	10	10	9	43	
9月	銀	6	8	9	12	12	12	59	103
	胡		7	7	10	10	10	44	
10月	銀	6	8	10	12	12	12	60	104
	胡		7	7	10	10	10	44	
11月	銀	6	8	10	12	12	12	60	104
	胡		7	7	10	10	10	44	
12月	銀	6	8	10	11	12	12	59	102
	胡		7	7	10	9	10	43	
1月	銀	6	8	10	11	11	12	58	101
	胡		7	7	10	9	10	43	
2月	銀	6	8	10	11	11	12	58	100
	胡		7	7	10	8	10	42	
3月	銀	6	8	10	11	11	12	58	100
	胡		7	7	10	8	10	42	
計	銀	72	96	118	139	138	144	707	1218
	胡	0	82	84	120	110	115	511	
両園合計		72	178	202	259	248	259	1218	

令和2年度 決算報告書

社会福祉法人 くすの樹会

■ 目次

□ 法人全体

- 第一号第一様式 法人単位資金収支計算書
- 第二号第一様式 法人単位事業活動計算書
- 第三号第一様式 法人単位貸借対照表

□ 社会福祉事業区分内訳書

- 第一号第三様式 社会福祉事業区分資金収支計算書
- 第二号第三様式 社会福祉事業区分事業活動計算書
- 第三号第三様式 社会福祉事業区分貸借対照表

□ くすの樹会拠点区分

- 第一号第四様式 くすの樹会区分資金収支計算書
- 第二号第四様式 くすの樹会区分事業活動計算書
- 第三号第四様式 くすの樹会区分貸借対照表

□ あじさい保育園拠点区分

- 第一号第四様式 あじさい保育園拠点区分資金収支計算書
- 第二号第四様式 あじさい保育園拠点区分事業活動計算書
- 第三号第四様式 あじさい保育園拠点区分貸借対照表

□ 鯰田こども園拠点区分

- 第一号第四様式 鯰田保育園拠点資金収支計算書
- 第二号第四様式 鯰田保育園拠点事業活動計算書
- 第三号第四様式 鯰田保育園拠点貸借対照表

□ 銀杏保育園拠点区分

- 第一号第四様式 銀杏保育園拠点資金収支計算書
- 第二号第四様式 銀杏保育園拠点事業活動計算書
- 第三号第四様式 銀杏保育園拠点貸借対照表

■第一号第一様式 資金収支内訳書

■第二号第一様式 事業活動内訳書

■第三号第一様式 貸借対照表内訳書

左記の書類については当法人が社会福祉事業のみを行っており、内容が重複するため省略します。

□ 別紙1

貸借対照表の注記 法人全体拠点区分

□ 別紙2

貸借対照表の注記 くすの樹会保育園拠点区分

貸借対照表の注記 あじさい保育園拠点区分

貸借対照表の注記 鯫田保育園拠点区分

貸借対照表の注記 銀杏保育園拠点区分

□ 別紙3

①借入金明細書	合算
②寄付金収益明細書	合算
③補助金収益明細書	合算
④事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書	合算
⑤基本金明細書	合算
⑦国庫補助金等特別積立金明細書	合算
⑧基本財産及びその他の固定資産の明細書	合算
⑨引当金明細書	該当拠点ごと
⑩積立金・積立試算明細書	該当拠点ごと

□ 別紙4

財産目録

法人全体

法人単位資金収支計算書

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	保育事業収入	512,150,945	516,648,517	△4,497,572	
	経常経費寄附金収入	100,000	100,000	0	
	受取利息配当金収入	7,383	18,776	△11,393	
	その他の収入	7,183,848	7,644,243	△460,395	
	事業活動収入計(1)	519,442,176	524,411,536	△4,969,360	
施設整備等による収支	人件費支出	314,687,287	313,637,955	1,049,332	
	事業費支出	60,420,000	55,771,671	4,648,329	
	事務費支出	45,593,764	43,901,705	1,692,059	
	支払利息支出	571,158	565,934	5,224	
	その他の支出	94,600	0	94,600	
	事業活動支出計(2)	421,366,809	413,877,265	7,489,544	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		98,075,367	110,534,271	△12,458,904	
その他活動収支	施設整備等補助金収入	1,276,000	1,276,000	0	
	その他の施設整備等による収入	206,000	206,000	0	
	施設整備等収入計(4)	1,482,000	1,482,000	0	
その他の活動支出	設備資金借入金元金償還支出	11,762,000	11,690,000	72,000	
	固定資産取得支出	1,630,200	1,617,560	12,640	
	施設整備等支出計(5)	13,392,200	13,307,560	84,640	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△11,910,200	△11,825,560	△84,640	
その他の活動収支	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	積立資産支出	91,000,000	91,000,000	0	
	その他の活動による支出	425,640	512,740	△87,100	
	その他の活動支出計(8)	91,425,640	91,512,740	△87,100	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△91,425,640	△91,512,740	87,100	
予備費支出(10)		10,004,494 0	—	10,004,494	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△15,264,967	7,195,971	△22,460,938	

前期末支払資金残高(12)	111,030,729	109,576,764	1,453,965	
当期末支払資金残高(11)+(12)	95,765,762	116,772,735	△21,006,973	

法人単位事業活動計算書

(自)令和2年4月1日 (至)令和3年3月31日

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	保育事業収益	516,648,517	494,130,647
	収益	経常経費寄附金収益	100,000	270,292
	収益	その他の収益	33,600	976,800
	サービス活動収益計(1)	516,782,117	495,377,739	21,404,378
サービス活動外増減の部	費用	人件費	316,430,455	323,448,890
	費用	事業費	55,771,671	60,746,121
	費用	事務費	44,283,495	49,635,670
	費用	減価償却費	27,637,123	27,931,689
	費用	国庫補助金等特別積立金取崩額	△11,243,282	△5,196,565
	サービス活動費用計(2)	432,879,462	456,565,805	△23,686,343
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		83,902,655	38,811,934	45,090,721
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	18,776	12,666
	収益	その他のサービス活動外収益	7,610,643	9,629,264
	収益	サービス活動外収益計(4)	7,629,419	9,641,930
	費用	支払利息	565,934	648,397
特別増減の部	費用	その他のサービス活動外費用	0	2,076,598
	費用	サービス活動外費用計(5)	565,934	2,724,995
	費用	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	7,063,485	6,916,935
経常増減差額(7)=(3)+(6)		90,966,140	45,728,869	45,237,271
繰越活動増減差額	収益	施設整備等補助金収益	1,276,000	1,276,000
	収益	特別収益計(8)	1,276,000	1,276,000
	費用	国庫補助金等特別積立金積立額	1,276,000	1,276,000
	費用	特別費用計(9)	1,276,000	1,276,000
特別増減差額(10)=(8)-(9)		0	0	0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		90,966,140	45,728,869	45,237,271
前期繰越活動増減差額(12)		385,568,857	406,639,988	△21,071,131
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		476,534,997	452,368,857	24,166,140
その他の積立金取崩額(15)		0	0	0
その他の積立金積立額(16)		91,000,000	66,800,000	24,200,000
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		385,534,997	385,568,857	△33,860

法人単位貸借対照表

令和 3 年 3 月 31 日 現在

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	161,457,198	158,795,534	2,661,664	流動負債	78,875,220	80,302,280	△1,427,060
現金預金	132,573,497	122,391,925	10,181,572	事業未払金	32,992,934	34,093,496	△1,100,562
事業未収金	14,241,097	15,622,713	△1,381,616	1年以内返済予定設備資金借入金	11,690,000	11,690,000	0
未収金	51,592	1,079,615	△1,028,023	預り金	11,624,486	14,743,484	△3,118,998
未収補助金	9,517,144	10,131,690	△614,546	前受金	0	0	0
立替金	3,314,879	4,685,102	△1,370,223	賞与引当金	22,567,800	19,775,300	2,792,500
前払費用	1,145,718	1,417,410	△271,692				
仮払金	613,271	3,467,079	△2,853,808				
その他の流動資産	0	0	0				
固定資産	930,773,575	865,553,441	65,220,134	固定負債	108,406,000	120,096,000	△11,690,000
基本財産	625,793,600	647,643,980	△21,850,380	設備資金借入金	108,406,000	120,096,000	△11,690,000
土地	154,693,007	154,693,007	0	負債の部合計	187,281,220	200,398,280	△13,117,060
建物	470,100,593	491,950,973	△21,850,380	純資産の部			
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	基本金	36,883,593	36,883,593	0
その他の固定資産	304,979,975	217,909,461	87,070,514	1号基本金	33,883,593	33,883,593	0
建物	604,206	784,302	△180,096	3号基本金	3,000,000	3,000,000	0
構築物	9,953,252	12,923,314	△2,970,062	国庫補助金等特別積立金	203,030,963	212,998,245	△9,967,282
車両運搬具	1	1	0	その他の積立金	279,500,000	188,500,000	91,000,000
器具及び備品	9,381,372	10,428,132	△1,046,760	人件費積立金	57,000,000	40,000,000	17,000,000
権利	4,164,404	4,256,664	△92,260	修繕費積立金	40,000,000	21,500,000	18,500,000
ソフトウェア	0	5	△5	備品等購入積立金	2,500,000	2,000,000	500,000
人件費積立資産	57,000,000	40,000,000	17,000,000	保育所施設・設備整備積立金	180,000,000	125,000,000	55,000,000
修繕費積立資産	40,000,000	21,500,000	18,500,000	次期繰越活動増減差額	385,534,997	385,568,857	△33,860
備品購入等積立資産	2,500,000	2,000,000	500,000	(うち当期活動増減差額)	90,966,140	45,728,869	45,237,271
保育所施設・設備整備積立資産	180,000,000	125,000,000	55,000,000				
差入保証金	864,000	950,000	△86,000				
長期前払費用	512,740	67,043	445,697	純資産の部合計	904,949,553	823,950,695	80,998,858
資産の部合計	1,092,230,773	1,024,348,975	67,881,798	負債及び純資産の部合計	1,092,230,773	1,024,348,975	67,881,798

前払費用に長期前払金からの振替67,043を含む

社会福祉事業区分内訳書

社会福祉事業区分 資金収支内訳表

(自)令和 2 年 4 月 1 日 (至)令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

勘定科目		くすの樹会	あじさい保育園	鈴田こども園	銀杏保育園	合計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収入	保育事業収入	0	167,941,174	137,970,600	210,736,743	516,648,517	0	516,648,517
	経常経費寄附金収入	0	0	100,000	0	100,000	0	100,000
	受取利息配当金収入	440	3,821	6,460	8,055	18,776	0	18,776
	その他の収入	333,224	3,617,430	1,929,100	1,764,489	7,644,243	0	7,644,243
	事業活動収入計(1)	333,664	171,562,425	140,006,160	212,509,287	524,411,536	0	524,411,536
事業活動による支支	人件費支出	9,994,938	108,056,208	83,557,897	112,028,912	313,637,955	0	313,637,955
	事業費支出	0	20,470,085	14,163,868	21,137,718	55,771,671	0	55,771,671
	事務費支出	2,137,854	6,633,591	6,256,886	28,873,374	43,901,705	0	43,901,705
	支払利息支出	0	272,515	7,763	285,656	565,934	0	565,934
	その他の支出	0	0	0	0	0	0	0
	事業活動支出計(2)	12,132,792	135,432,399	103,986,414	162,325,660	413,877,265	0	413,877,265
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△11,799,128	36,130,026	36,019,746	50,183,627	110,534,271	0	110,534,271
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	0	0	0	1,276,000	1,276,000	0	1,276,000
	その他の施設整備等による収入	0	0	0	206,000	206,000	0	206,000
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	1,482,000	1,482,000	0	1,482,000
その他の活動による収支	設備資金借入金元金償還支出	0	4,296,000	1,530,000	5,864,000	11,690,000	0	11,690,000
	固定資産取得支出	0	450,000	620,200	547,360	1,617,560	0	1,617,560
	施設整備等支出計(5)	0	4,746,000	2,150,200	6,411,360	13,307,560	0	13,307,560
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	△4,746,000	△2,150,200	△4,929,360	△11,825,560	0	△11,825,560
その他の活動による収入	拠点区分間繰入金収入	12,018,192	540,000	0	0	12,558,192	△12,558,192	0
	その他の活動収入計(7)	12,018,192	540,000	0	0	12,558,192	△12,558,192	0
その他の活動による支出	積立資産支出	0	28,000,000	28,500,000	34,500,000	91,000,000	0	91,000,000
	拠点区分間繰入金支出	0	4,006,064	4,546,064	4,006,064	12,558,192	△12,558,192	0
	その他の活動による支出	0	0	425,640	87,100	512,740	0	512,740
	その他の活動支出計(8)	0	32,006,064	33,471,704	38,593,164	104,070,932	△12,558,192	91,512,740
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		12,018,192	△31,466,064	△33,471,704	△38,593,164	△91,512,740	0	△91,512,740
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)		219,064	△82,038	397,842	6,661,103	7,195,971	0	7,195,971
前期末支払資金残高(11)		10,765,762	34,040,156	30,488,643	34,282,203	109,576,764	0	109,576,764
当期末支払資金残高(10)+(11)		10,984,826	33,958,118	30,886,485	40,943,306	116,772,735	0	116,772,735

社会福祉事業区分 事業活動内訳表

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

勘定科目		くすの樹会	あじさい保育園	鶴田こども園	銀杏保育園	合計	内部取引消去	事業区分合計
サービス収益	保育事業収益	0	167,941,174	137,970,600	210,736,743	516,648,517	0	516,648,517
	経常経費寄附金収益	0	0	100,000	0	100,000	0	100,000
	その他の収益	0	33,600	0	0	33,600	0	33,600
	サービス活動収益計(1)	0	167,974,774	138,070,600	210,736,743	516,782,117	0	516,782,117
サービス活動増減の部	人件費	9,668,738	107,517,208	84,146,897	115,097,612	316,430,455	0	316,430,455
	事業費	0	20,470,085	14,163,868	21,137,718	55,771,671	0	55,771,671
	事務費	2,137,854	6,817,155	6,256,886	29,071,600	44,283,495	0	44,283,495
	減価償却費	116,470	11,354,656	2,062,566	14,103,431	27,637,123	0	27,637,123
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	△5,966,683	0	△5,276,599	△11,243,282	0	△11,243,282
	サービス活動費用計(2)	11,923,062	140,192,421	106,630,217	174,133,762	432,879,462	0	432,879,462
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△11,923,062	27,782,353	31,440,383	36,602,981	83,902,655	0	83,902,655
サービス活動外増減の部	受取利息配当金収益	440	3,821	6,460	8,055	18,776	0	18,776
	その他のサービス活動外収益	333,224	3,583,830	1,929,100	1,764,489	7,610,643	0	7,610,643
	サービス活動外収益計(4)	333,664	3,587,651	1,935,560	1,772,544	7,629,419	0	7,629,419
	支払利息	0	272,515	7,763	285,656	565,934	0	565,934
特別増減の部	その他のサービス活動外費用	0	0	0	0	0	0	0
	サービス活動外費用計(5)	0	272,515	7,763	285,656	565,934	0	565,934
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	333,664	3,315,136	1,927,797	1,486,888	7,063,485	0	7,063,485
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△11,589,398	31,097,489	33,368,180	38,089,869	90,966,140	0	90,966,140
特別増減の部	施設整備等補助金収益	0	0	0	1,276,000	1,276,000	0	1,276,000
	拠点区分間繰入金収益	12,018,192	540,000	0	0	12,558,192	△12,558,192	0
	特別収益計(8)	12,018,192	540,000	0	1,276,000	13,834,192	△12,558,192	1,276,000
	国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0	1,276,000	1,276,000	0	1,276,000
繰越活動増減差額の部	拠点区分間繰入金費用	0	4,006,064	4,546,064	4,006,064	12,558,192	△12,558,192	0
	特別費用計(9)	0	4,006,064	4,546,064	5,282,064	13,834,192	△12,558,192	1,276,000
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	12,018,192	△3,466,064	△4,546,064	△4,006,064	0	0	0
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	428,794	27,631,425	28,822,116	34,083,805	90,966,140	0	90,966,140
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	10,779,264	146,700,181	37,225,638	190,863,774	385,568,857	0	385,568,857
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	11,208,058	174,331,606	66,047,754	224,947,579	476,534,997	0	476,534,997
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	0	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	28,000,000	28,500,000	34,500,000	91,000,000	0	91,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	11,208,058	146,331,606	37,547,754	190,447,579	385,534,997	0	385,534,997

第三号第三様式（第二十七条第四項関係）
社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

令和 3 年 3 月 31 日 現在

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

勘定科目	くすの樹会	あじさい保育園	鮎田こども園	銀杏保育園	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	22,954,610	45,376,163	39,575,332	53,551,093	161,457,198	0	161,457,198
現金預金	22,117,633	39,448,053	37,475,319	33,532,492	132,573,497	0	132,573,497
事業未収金	0	1,455,281	243,460	12,542,356	14,241,097	0	14,241,097
未収金	51,592	0	0	0	51,592	0	51,592
未収補助金	0	1,501,074	1,537,600	6,478,470	9,517,144	0	9,517,144
立替金	174,472	2,802,955	0	337,452	3,314,879	0	3,314,879
前払費用	0	168,800	316,595	660,323	1,145,718	0	1,145,718
仮払金	610,913	0	2,358	0	613,271	0	613,271
その他の流動資産	0	0	0	0	0	0	0
固定資産	1,223,232	363,627,689	104,913,269	461,009,385	930,773,575	0	930,773,575
基本財産	1,000,000	287,934,218	10,757,550	326,101,832	625,793,600	0	625,793,600
土地	0	122,193,652	0	32,499,355	154,693,007	0	154,693,007
建物	0	165,740,566	10,757,550	293,602,477	470,100,593	0	470,100,593
定期預金	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000
その他の固定資産	223,232	75,693,471	94,155,719	134,907,553	304,979,975	0	304,979,975
建物	0	1	604,205	0	604,206	0	604,206
構築物	0	4,415,298	2,295,000	3,242,954	9,953,252	0	9,953,252
車両運搬具	0	1	0	0	1	0	1
器具及び備品	223,232	1,903,731	2,830,874	4,423,535	9,381,372	0	9,381,372
権利	0	156,440	0	4,007,964	4,164,404	0	4,164,404
ソフトウェア	0	0	0	0	0	0	0
人件費積立資産	0	16,000,000	17,000,000	24,000,000	57,000,000	0	57,000,000
修繕費積立資産	0	8,000,000	16,000,000	16,000,000	40,000,000	0	40,000,000
備品購入等積立資産	0	0	0	2,500,000	2,500,000	0	2,500,000
保育所施設・設備整備積立資産	0	45,000,000	55,000,000	80,000,000	180,000,000	0	180,000,000
差入保証金	0	218,000	0	646,000	864,000	0	864,000
長期前払費用	0	0	425,640	87,100	512,740	0	512,740
資産の部合計	24,177,842	409,003,852	144,488,601	514,560,478	1,092,230,773	0	1,092,230,773
流動負債	11,969,784	23,602,045	17,410,847	25,892,544	78,875,220	0	78,875,220
事業未払金	985,478	10,777,865	8,688,847	12,540,744	32,992,934	0	32,992,934
1年以内返済予定設備資金借入金	0	4,296,000	1,530,000	5,864,000	11,690,000	0	11,690,000
預り金	10,984,306	640,180	0	0	11,624,486	0	11,624,486
前受金	0	0	0	0	0	0	0
賞与引当金	0	7,888,000	7,192,000	7,487,800	22,567,800	0	22,567,800
固定負債	0	36,874,000	1,530,000	70,002,000	108,406,000	0	108,406,000
設備資金借入金	0	36,874,000	1,530,000	70,002,000	108,406,000	0	108,406,000
負債の部合計	11,969,784	60,476,045	18,940,847	95,894,544	187,281,220	0	187,281,220
基本金	1,000,000	35,883,593	0	0	36,883,593	0	36,883,593
1号基本金	1,000,000	32,883,593	0	0	33,883,593	0	33,883,593

3号基本金	0	3,000,000	0	0	3,000,000	0	3,000,000
国庫補助金等特別積立金	0	97,312,608	0	105,718,355	203,030,963	0	203,030,963
その他の積立金	0	69,000,000	88,000,000	122,500,000	279,500,000	0	279,500,000
人件費積立金	0	16,000,000	17,000,000	24,000,000	57,000,000	0	57,000,000
修繕費積立金	0	8,000,000	16,000,000	16,000,000	40,000,000	0	40,000,000
備品等購入積立金	0	0	0	2,500,000	2,500,000	0	2,500,000
保育所施設・設備整備積立金	0	45,000,000	55,000,000	80,000,000	180,000,000	0	180,000,000
次期繰越活動増減差額	11,208,058	146,331,606	37,547,754	190,447,579	385,534,997	0	385,534,997
(うち当期活動増減差額)	428,794	27,631,425	28,822,116	34,083,805	90,966,140	0	90,966,140
純資産の部合計	12,208,058	348,527,807	125,547,754	418,665,934	904,949,553	0	904,949,553
負債及び純資産の部合計	24,177,842	409,003,852	144,488,601	514,560,478	1,092,230,773	0	1,092,230,773

くすの樹会拠点区分

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

くすの樹会拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収入	受取利息配当金収入	0	440	△440	
	その他の収入	204,048	333,224	△129,176	
	受入研修費収入	111,000	162,000	△51,000	
	雑収入	93,048	171,224	△78,176	
	その他の雑収入	93,048	171,224	△78,176	原稿料等増
	事業活動収入計(1)	204,048	333,664	△129,616	
事業活動による 収支	人件費支出	10,169,700	9,994,938	174,762	
	役員報酬支出	20,000	10,680	9,320	
	職員給料支出	6,275,000	6,210,360	64,640	
	職員俸給支出	6,120,000	6,120,000	0	
	通勤手当支出	155,000	90,360	64,640	
	超過勤務手当支出	0	0	0	
	職員賞与支出	335,700	335,700	0	
	非常勤職員給与支出	2,200,000	2,142,178	57,822	
	臨時職員賃金支出	2,200,000	2,142,178	57,822	
	退職給付支出	89,000	89,000	0	
	法定福利費支出	1,250,000	1,207,020	42,980	
	事務費支出	2,055,000	2,137,854	△82,854	
	福利厚生費支出	600,000	678,535	△78,535	△被扶養に上る障生年金額
	旅費交通費支出	200,000	183,260	16,740	
	研修研究費支出	0	0	0	
	事務消耗品費支出	80,000	98,853	△18,853	
	通信運搬費支出	100,000	70,538	29,462	
	会議費支出	0	0	0	
	業務委託費支出	210,000	206,250	3,750	
	手数料支出	70,000	59,298	10,702	
	賃借料支出	370,000	365,928	4,072	
	保守料支出	75,000	75,072	△72	
	雑支出(事務)	350,000	400,120	△50,120	
	その他の雑支出(事務)	350,000	400,120	△50,120	保育関係者慶弔費増
	その他の支出	94,600	0	94,600	
	雑支出	94,600	0	94,600	
	事業活動支出計(2)	12,319,300	12,132,792	186,508	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△12,115,252	△11,799,128	△316,124	
施設整備等収支	収入 施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出 施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他活動収支	収入 拠点区分間繰入金収入	12,300,000	12,018,192	281,808	
	その他の活動収入計(7)	12,300,000	12,018,192	281,808	
	支出 その他の活動支出計(8)	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	12,300,000	12,018,192	281,808	
予備費支出(10)		184,748	—	184,748	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	219,064	△219,064	
前期末支払資金残高(12)		10,765,762	10,765,762	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		10,765,762	10,984,826	△219,064	

くすの樹会拠点区分 事業活動計算書

(自)令和 2 年 4 月 1 日 (至)令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動費用 収益 増減の部	経常経費寄附金収益	0	265,340	△265,340
	サービス活動収益計(1)	0	265,340	△265,340
	人件費	9,668,738	10,787,987	△1,119,249
	役員報酬	10,680	229,620	△218,940
	職員給料	6,210,360	8,405,741	△2,195,381
	職員俸給	6,120,000	8,183,728	△2,063,728
	通勤手当	90,360	219,914	△129,554
	超過勤務手当	0	2,099	△2,099
	職員賞与	54,500	335,700	△281,200
	賞与引当金繰入	△27,714	326,200	△353,914
	非常勤職員給与	2,142,178	0	2,142,178
	臨時職員賃金	2,142,178	0	2,142,178
	退職給付費用	89,000	89,000	0
	法定福利費	1,189,734	1,401,726	△211,992
	事務費	2,137,854	6,502,428	△4,364,574
	福利厚生費	678,535	660,681	17,854
	旅費交通費	183,260	3,013,101	△2,829,841
	研修研究費	0	1,374,740	△1,374,740
	事務消耗品費	98,853	87,181	11,672
	通信運搬費	70,538	84,703	△14,165
	会議費	0	52,394	△52,394
	業務委託費	206,250	204,375	1,875
	手数料	59,298	66,882	△7,584
	賃借料	365,928	267,128	98,800
	保守料	75,072	74,238	834
	雑費（事務）	400,120	617,005	△216,885
	その他の雑費（事務）	400,120	617,005	△216,885
	減価償却費	116,470	232,891	△116,421
	サービス活動費用計(2)	11,923,062	17,523,306	△5,600,244
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△11,923,062	△17,257,966	5,334,904
サービス活動外収益 収益 増減の部	受取利息配当金収益	440	621	△181
	その他のサービス活動外収益	333,224	2,756,655	△2,423,431
	受入研修費収益	162,000	78,000	84,000
	雑収益	171,224	2,678,655	△2,507,431
	サービス活動外収益計(4)	333,664	2,757,276	△2,423,612
サービス活動外費用 費用 増減の部	その他のサービス活動外費用	0	601,200	△601,200
	雑損失	0	601,200	△601,200
	サービス活動外費用計(5)	0	601,200	△601,200
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	333,664	2,156,076	△1,822,412
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△11,589,398	△15,101,890	3,512,492
特別増減の部	拠点区分間繰入金収益	12,018,192	17,812,815	△5,794,623
	特別収益計(8)	12,018,192	17,812,815	△5,794,623
	特別費用計(9)	0	0	0
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	12,018,192	17,812,815	△5,794,623
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		428,794	2,710,925	△2,282,131
繰越活動増減差額	前期繰越活動増減差額(12)	10,779,264	8,068,339	2,710,925
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	11,208,058	10,779,264	428,794
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		11,208,058	10,779,264	428,794

くすの樹会拠点区分 貸借対照表

令和 3 年 3 月 31 日 現在

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	22,954,610	26,679,650	△3,725,040	流動負債	11,969,784	16,240,088	△4,270,304
現金預金	22,117,633	25,581,783	△3,464,150	事業未払金	985,478	1,180,328	△194,850
現金	0	0	0	預り金	10,984,306	14,733,560	△3,749,254
小口現金	0	0	0	賞与引当金	0	326,200	△326,200
普通預金	20,117,633	23,581,783	△3,464,150	職員賞与（賞与引当金）	0	281,200	△281,200
普通預金 - 本部	20,117,633	23,581,783	△3,464,150	法定福利費	0	45,000	△45,000
定期預金	2,000,000	2,000,000	0				
定期預金 - 本部	2,000,000	2,000,000	0				
未収金	51,592	1,079,615	△1,028,023				
立替金	174,472	18,252	156,220				
立替金（健・厚・労）	0	0	0				
立替金（住民税・所得税）	0	0	0				
立替金（財形）	0	0	0				
立替金（その他）	174,472	18,252	156,220				
仮払金	610,913	0	610,913				
固定資産	1,223,232	1,339,702	△116,470	固定負債	0	0	0
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	負債の部合計	11,969,784	16,240,088	△4,270,304
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	純資産の部			
その他の固定資産	223,232	339,702	△116,470	基本金	1,000,000	1,000,000	0
器具及び備品	223,232	339,700	△116,468	1号基本金	1,000,000	1,000,000	0
器具及び備品（取得価額）	810,822	810,822	0	国庫補助金等特別積立金	0	0	0
器具及び備品（減価償却累計額）	△587,590	△471,122	△116,468	その他の積立金	0	0	0
ソフトウェア	0	2	△2	次期繰越活動増減差額	11,208,058	10,779,264	428,794
ソフトウェア（取得価額）	1,055,040	1,055,040	0	（うち当期活動増減差額）	428,794	2,710,925	△2,282,131
ソフトウェア（減価償却累計額）	△1,055,040	△1,055,038	△2	純資産の部合計	12,208,058	11,779,264	428,794
資産の部合計	24,177,842	28,019,352	△3,841,510	負債及び純資産の部合計	24,177,842	28,019,352	△3,841,510

あじさい保育園拠点区分

第一号第四様式（第十七条第四項関係）
あじさい保育園拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収入	保育事業収入	167,581,965	167,941,174	△359,209	
	委託費収入	159,770,590	159,767,450	3,140	
	委託費基本分収入	158,546,990	158,543,850	3,140	
	児童処遇加算費収入	1,064,210	1,064,210	0	
	施設機能強化収入	159,390	159,390	0	
	利用者等利用料収入	1,664,895	1,829,570	△164,675	
	利用者等利用料収入（一般）	1,664,895	1,829,570	△164,675	在園児標準服購入増
	その他の事業収入	6,146,480	6,344,154	△197,674	
	補助金事業収入（公費）	1,550,000	1,698,074	△148,074	コロナ対策助成
	補助金事業収入（一般）	250,000	299,200	△49,200	特別保育事業利用者増
	その他の事業収入	4,346,480	4,346,880	△400	
	受取利息配当金収入	0	3,821	△3,821	
	その他の収入	3,534,800	3,617,430	△82,630	
	利用者等外給食費収入	2,134,000	2,216,550	△82,550	利用職員増
	雑収入	1,400,800	1,400,880	△80	
	その他の雑収入	1,400,800	1,400,880	△80	
	事業活動収入計(1)	171,116,765	171,562,425	△445,660	
事業活動による収支	人件費支出	108,829,269	108,056,208	773,061	
	職員給料支出	56,278,000	55,994,639	283,361	
	職員俸給支出	53,000,000	52,737,688	262,312	正規時短職員増
	役職手当支出	570,000	570,000	0	
	扶養手当支出	306,000	288,000	18,000	
	通勤手当支出	700,000	666,826	33,174	
	超過勤務手当支出	700,000	730,125	△30,125	
	調整手当支出	1,002,000	1,002,000	0	
	職員賞与支出	12,121,769	12,121,769	0	
	非常勤職員給与支出	22,300,000	22,063,663	236,337	
	臨時職員賃金支出	22,100,000	21,863,663	236,337	臨時職員時間外手当減（コロナ）
	嘱託医賃金支出	200,000	200,000	0	
	派遣職員費支出	3,400,000	3,190,000	210,000	派遣職員勤務時間数減
	退職給付支出	1,379,500	1,379,500	0	
	法定福利費支出	13,350,000	13,306,637	43,363	
	事業費支出	22,630,000	20,470,085	2,159,915	
	給食費支出	11,000,000	9,879,508	1,120,492	利用減・食材見直し
	保健衛生費支出	500,000	395,664	104,336	
	保健衛生費支出	500,000	395,664	104,336	購入不常用薬支出（コロナ関係）
	保育材料費支出	3,100,000	2,965,787	134,213	臨時保育申込・付帯要望（山梨）
	水道光熱費支出	4,250,000	3,986,281	263,719	水道光熱費支出去れ（山梨）
	燃料費支出	10,000	0	10,000	
	消耗器具備品費支出	2,050,000	2,006,755	43,245	
	保険料支出	150,000	88,850	61,150	
	賃借料支出	1,200,000	1,015,523	184,477	リース終了
	車輌費支出	160,000	131,281	28,719	
	車輌費支出	100,000	79,718	20,282	
	車輌燃料費支出	60,000	51,563	8,437	
	雑支出（事業）	210,000	436	209,564	使用なし
	事務費支出	7,552,280	6,633,591	918,689	
	福利厚生費支出	2,300,000	2,407,663	△107,663	賞与対象職員増
	職員被服費支出	20,000	4,000	16,000	
	旅費交通費支出	20,000	7,162	12,838	
	研修研究費支出	100,000	57,740	42,260	
	事務消耗品費支出	100,000	99,342	658	

事業活動による収支	支出	印刷製本費支出	550,000	544,805	5,195	
		修繕費支出	350,000	301,941	48,059	
		通信運搬費支出	500,000	467,834	32,166	
		会議費支出	30,000	0	30,000	
		広報費支出	10,000	3,300	6,700	
		業務委託費支出	850,000	849,290	710	
		手数料支出	800,000	75,706	724,294	
		保険料支出	221,280	171,690	49,590	
		賃借料支出	400,000	396,468	3,532	
		土地・建物賃借料支出	297,000	297,000	0	
		保守料支出	850,000	798,350	51,650	
		雑支出（事務）	154,000	151,300	2,700	
		その他の雑支出（事務）	154,000	151,300	2,700	
		支払利息支出	272,515	272,515	0	
		事業活動支出計(2)	139,284,064	135,432,399	3,851,665	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		31,832,701	36,130,026	△4,297,325		
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
		設備資金借入金元金償還支出	4,296,000	4,296,000	0	
		固定資産取得支出	450,000	450,000	0	
		器具及び備品取得支出	330,000	330,000	0	
		差入保証金差入支出	120,000	120,000	0	
		施設整備等支出計(5)	4,746,000	4,746,000	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△4,746,000	△4,746,000	0		
その他の活動による収支	収入	拠点区分間繰入金収入	540,000	540,000	0	
		その他の活動収入計(7)	540,000	540,000	0	
		積立資産支出	28,000,000	28,000,000	0	
		人件費積立資産支出	3,000,000	3,000,000	0	
	支出	修繕費積立資産支出	5,000,000	5,000,000	0	
		保育所施設・設備整備積立資産支出	20,000,000	20,000,000	0	
		拠点区分間繰入金支出	4,100,000	4,006,064	93,936	
		その他の活動支出計(8)	32,100,000	32,006,064	93,936	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△31,560,000	△31,466,064	△93,936		
予備費支出(10)		1,020,822 0	—	1,020,822		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△5,494,121	△82,038	△5,412,083		

前期末支払資金残高(12)	35,494,121	34,040,156	1,453,965
当期末支払資金残高(11)+(12)	30,000,000	33,958,118	△3,958,118

あじさい保育園拠点区分 事業活動計算書

(自)令和 2 年 4 月 1 日 (至)令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	保育事業収益	167,941,174	163,129,490	4,811,684
	委託費収益	159,767,450	156,849,100	2,918,350
	委託費基本分収入	158,543,850	155,618,530	2,925,320
	高齢者等活躍促進加算収益	1,064,210	1,076,740	△12,530
	施設機能強化収益	159,390	153,830	5,560
	利用者等利用料収益	1,829,570	1,653,090	176,480
	利用者等利用料収益(一般)	1,829,570	1,653,090	176,480
	その他の事業収益	6,344,154	4,627,300	1,716,854
	補助金事業収益(公費)	1,698,074	1,101,800	596,274
	補助金事業収益(一般)	299,200	506,600	△207,400
	その他の事業収益	4,346,880	3,018,900	1,327,980
	経常経費寄附金収益	0	4,952	△4,952
	その他の収益	33,600	15,000	18,600
	その他の収益	33,600	15,000	18,600
	サービス活動収益計(1)	167,974,774	163,149,442	4,825,332
	人件費	107,517,208	116,839,642	△9,322,434
	職員給料	55,994,639	58,350,323	△2,355,684
	職員俸給	52,737,688	54,655,492	△1,917,804
サービス活動増減の部	役職手当	570,000	420,000	150,000
	扶養手当	288,000	195,456	92,544
	住居手当	0	180,000	△180,000
	通勤手当	666,826	856,039	△189,213
	超過勤務手当	730,125	1,041,336	△311,211
	調整手当	1,002,000	1,002,000	0
	職員賞与	4,856,769	6,748,862	△1,892,093
	賞与引当金繰入	7,888,000	8,427,000	△539,000
	非常勤職員給与	22,063,663	23,305,134	△1,241,471
	臨時職員賃金	21,863,663	23,105,134	△1,241,471
	嘱託医賃金	200,000	200,000	0
	派遣職員費	3,190,000	5,977,334	△2,787,334
	退職給付費用	1,379,500	1,513,000	△133,500
	法定福利費	12,144,637	12,517,989	△373,352
	事業費	20,470,085	24,096,202	△3,626,117
	給食費	9,879,508	10,483,651	△604,143
	保健衛生費	395,664	103,134	292,530
	保健衛生費	395,664	103,134	292,530
	保育材料費	2,965,787	5,475,788	△2,510,001
	水道光熱費	3,986,281	3,822,135	164,146
	燃料費	0	1,280	△1,280
	消耗器具備品費	2,006,755	2,388,246	△381,491
	保険料	88,850	147,675	△58,825
	賃借料	1,015,523	1,260,154	△244,631
	車輌費	131,281	362,429	△231,148
	車輌費	79,718	270,510	△190,792
	車輌燃料費	51,563	91,919	△40,356
	雑費	436	51,710	△51,274
	事務費	6,817,155	8,974,794	△2,157,639
	福利厚生費	2,407,663	2,715,869	△308,206
	職員被服費	4,000	0	4,000
	旅費交通費	7,162	131,880	△124,718
	研修研究費	57,740	1,982,725	△1,924,985
	事務消耗品費	99,342	4,552	94,790
	印刷製本費	544,805	679,368	△134,563
	修繕費	301,941	322,524	△20,583
	通信運搬費	467,834	436,859	30,975
	会議費	0	22,075	△22,075
	広報費	3,300	12,500	△9,200
	業務委託費	849,290	789,815	59,475

サービス活動増減の部	手数料	75,706	93,946	△18,240
	保険料	355,254	352,149	3,105
	賃借料	396,468	219,478	176,990
	土地・建物賃借料	297,000	283,500	13,500
	保守料	798,350	773,554	24,796
	雑費（事務）	151,300	154,000	△2,700
	その他の雑費（事務）	151,300	154,000	△2,700
	減価償却費	11,354,656	11,385,075	△30,419
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△5,966,683	80,034	△6,046,717
	サービス活動費用計(2)	140,192,421	161,375,747	△21,183,326
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		27,782,353	1,773,695	26,008,658
サービス活動外増減の部	受取利息配当金収益	3,821	3,590	231
	その他のサービス活動外収益	3,583,830	2,649,113	934,717
	利用者等外給食収益	2,216,550	2,406,300	△189,750
	雑収益	1,367,280	242,813	1,124,467
	サービス活動外収益計(4)	3,587,651	2,652,703	934,948
	支払利息	272,515	299,431	△26,916
	サービス活動外費用計(5)	272,515	299,431	△26,916
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	3,315,136	2,353,272	961,864
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	31,097,489	4,126,967	26,970,522
	特別収益	540,000	0	540,000
特別増減の部	特別収益計(8)	540,000	0	540,000
	特別費用	4,006,064	5,937,605	△1,931,541
	特別費用計(9)	4,006,064	5,937,605	△1,931,541
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△3,466,064	△5,937,605	2,471,541
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	27,631,425	△1,810,638	29,442,063
	前期繰越活動増減差額(12)	146,700,181	156,510,819	△9,810,638
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	174,331,606	154,700,181	19,631,425
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	28,000,000	8,000,000	20,000,000
	人件費積立金積立額	3,000,000	0	3,000,000
繰越活動増減差額の部	修繕積立金積立額	5,000,000	3,000,000	2,000,000
	保育所施設・設備整備積立金積立額	20,000,000	5,000,000	15,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	146,331,606	146,700,181	△368,575

あじさい保育園拠点区分 貸借対照表

令和 3 年 3 月 31 日 現在

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	45,376,163	46,471,370	△1,095,207	流動負債	23,602,045	24,970,650	△1,368,605
現金預金	39,448,053	39,789,026	△340,973	事業未払金	10,777,865	12,237,726	△1,459,861
現金	0	0	0	1年以内返済予定設備資金借入金	4,296,000	4,296,000	0
普通預金	39,448,053	39,789,026	△340,973	預り金	640,180	9,924	630,256
定期預金	0	0	0	前受金	0	0	0
事業未収金	1,455,281	954,471	500,810	賞与引当金	7,888,000	8,427,000	△539,000
未収補助金	1,501,074	1,101,800	399,274	職員賞与（賞与引当金）	6,800,000	7,265,000	△465,000
立替金	2,802,955	4,346,533	△1,543,578	法定福利費	1,088,000	1,162,000	△74,000
立替金（健・厚・労）	30,597	243,151	△212,554				
立替金（住民税・所得税）	0	0	0				
立替金（その他）	2,772,358	4,103,382	△1,331,024				
前払費用	168,800	278,864	△110,064				
前払費用（支払資金）	168,800	95,300	73,500				
前払費用（長期からの振替用）	0	183,564	△183,564				
仮払金	0	676	△676				
その他の流動資産	0	0	0				
資金諸口	0	0	0				
固定資産	363,627,689	346,532,345	17,095,344	固定負債	36,874,000	41,170,000	△4,296,000
基本財産	287,934,218	297,593,247	△9,659,029	設備資金借入金	36,874,000	41,170,000	△4,296,000
土地	122,193,652	122,193,652	0	負債の部合計	60,476,045	66,140,650	△5,664,605
建物	165,740,566	175,399,595	△9,659,029	純資産の部			
建物（取得価額）	262,968,109	262,968,109	0	基本金	35,883,593	35,883,593	0
建物（減価償却累計額）	△97,227,543	△87,568,514	△9,659,029	1号基本金	32,893,593	32,883,593	0
その他の固定資産	75,693,471	48,939,098	26,754,373	3号基本金	3,000,000	3,000,000	0
建物	1	1	0	国庫補助金等特別積立金	97,312,608	103,279,291	△5,966,683
建物（取得価額）	175,350	175,350	0	その他の積立金	69,000,000	41,000,000	28,000,000
建物（減価償却累計額）	△175,349	△175,349	0	人件費積立金	16,000,000	13,000,000	3,000,000
構築物	4,415,298	5,681,929	△1,266,631	修繕費積立金	8,000,000	3,000,000	5,000,000
構築物（取得価額）	21,644,941	21,644,941	0	保育所施設・設備整備積立金	45,000,000	25,000,000	20,000,000
構築物（減価償却累計額）	△17,229,643	△15,963,012	△1,266,631	次期繰越活動増減差額	146,331,606	146,700,181	△368,575
車両運搬具	1	1	0	（うち当期活動増減差額）	27,631,425	△1,810,638	29,442,063
車両運搬具（取得価額）	2,013,600	2,013,600	0				
車両運搬具（減価償却累計額）	△2,013,599	△2,013,599	0				
器具及び備品	1,903,731	2,002,725	△98,994				
器具及び備品（取得価額）	25,537,659	25,207,659	330,000				
器具及び備品（減価償却累計額）	△23,633,928	△23,204,934	△428,994				
権利	156,440	156,441	△1				
ソフトウェア	0	1	△1				
ソフトウェア（取得価額）	420,000	420,000	0				
ソフトウェア（減価償却累計額）	△420,000	△419,999	△1				

人件費積立資産	16,000,000	13,000,000	3,000,000				
修繕費積立資産	8,000,000	3,000,000	5,000,000				
保育所施設・設備整備積立資産	45,000,000	25,000,000	20,000,000				
差入保証金	218,000	98,000	120,000	純資産の部合計	348,527,807	326,863,065	21,664,742
資産の部合計	409,003,852	393,003,715	16,000,137	負債及び純資産の部合計	409,003,852	393,003,715	16,000,137

鯰田こども園拠点区分

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

鯰田こども園拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位 : 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収入	保育事業収入	137,874,840	137,970,600	△95,760	
	施設型給付費収入	133,096,600	132,959,660	136,940	
	施設型給付費収入	119,234,600	119,061,150	173,450	
	利用者負担金収入	13,862,000	13,898,510	△36,510	
	利用者等利用料収入	450,000	438,000	12,000	
	利用者等利用料収入 (一般)	450,000	438,000	12,000	
	その他の事業収入	4,328,240	4,572,940	△244,700	
	補助金事業収入 (公費)	1,390,000	1,647,600	△257,600	私立保育所研修補助金
	補助金事業収入	1,090,000	1,347,600	△257,600	
	延長保育 (公費)	300,000	300,000	0	
	補助金事業収入 (一般)	137,000	140,600	△3,600	
	延長保育 (一般)	137,000	140,600	△3,600	
	その他の事業収入	2,801,240	2,784,740	16,500	
	実費弁償金 (主食費)	2,801,240	2,784,740	16,500	
	経常経費寄附金収入	100,000	100,000	0	
	受取利息配当金収入	1,273	6,460	△5,187	
	その他の収入	1,800,000	1,929,100	△129,100	
	利用者等外給食費収入	1,800,000	1,929,100	△129,100	職員増加のため利用増
事業活動による収支	事業活動収入計(1)	139,776,113	140,006,160	△230,047	
	人件費支出	83,570,181	83,557,897	12,284	
	職員給料支出	39,642,000	39,411,839	230,161	
	職員俸給支出	38,020,000	37,750,639	269,361	時短利用職員増
	役職手当支出	120,000	120,000	0	
	扶養手当支出	522,000	504,000	18,000	
	住居手当支出	180,000	180,000	0	
	通勤手当支出	550,000	530,558	19,442	
	超過勤務手当支出	250,000	326,642	△76,642	
	職員賞与支出	8,318,681	8,318,681	0	
	非常勤職員給与支出	18,954,000	19,281,396	△327,396	
	臨時職員賃金支出	18,600,000	18,927,396	△327,396	職員増・時間外勤務増
	嘱託医賃金支出	354,000	354,000	0	
	派遣職員費支出	6,000,000	5,881,367	118,633	
	退職給付支出	845,500	845,500	0	
	法定福利費支出	9,810,000	9,819,114	△9,114	
	事業費支出	14,630,000	14,163,868	466,132	
	給食費支出	7,250,000	7,257,296	△7,296	
	保健衛生費支出	250,000	209,405	40,595	
	保健衛生費支出	250,000	209,405	40,595	
	保育材料費支出	1,700,000	1,565,428	134,572	年度末購入減
	水道光熱費支出	2,200,000	2,098,676	101,324	3・4月水道請求書未達の為4月計
	燃料費支出	500,000	315,139	184,861	3月使用量減
	消耗器具備品費支出	1,800,000	1,896,542	△96,542	
	保険料支出	150,000	90,042	59,958	
	賃借料支出	700,000	674,988	25,012	
	車輌費支出	60,000	52,690	7,310	
	車輌費支出	50,000	49,690	310	
	車輌燃料費支出	10,000	3,000	7,000	
	雑支出 (事業)	20,000	3,662	16,338	
	事務費支出	6,841,888	6,256,886	585,002	

事業活動による収支	福利厚生費支出	1,200,000	1,139,091	60,909	
	職員被服費支出	50,000	2,000	48,000	
	旅費交通費支出	20,000	0	20,000	
	研修研究費支出	100,000	108,282	△8,282	
	事務消耗品費支出	80,000	66,637	13,363	
	印刷製本費支出	280,000	274,497	5,503	
	修繕費支出	600,000	388,410	211,590	予定修繕工事着工時期次年度繰延
	通信運搬費支出	300,000	263,234	36,766	
	会議費支出	20,000	0	20,000	
	広報費支出	50,000	0	50,000	
	業務委託費支出	250,000	233,618	16,382	
	手数料支出	2,350,000	2,324,229	25,771	
	保険料支出	150,000	141,880	8,120	
	賃借料支出	340,000	308,040	31,960	
	土地・建物賃借料支出	551,888	551,888	0	
	保守料支出	350,000	330,480	19,520	
	雑支出（事務）	150,000	124,600	25,400	
	その他の雑支出（事務）	150,000	124,600	25,400	
	支払利息支出	7,763	7,763	0	
	事業活動支出計(2)	105,049,832	103,986,414	1,063,418	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		34,726,281	36,019,746	△1,293,465	
施設整備等による収支	収入 施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出し 設備資金借入金元金償還支出	1,530,000	1,530,000	0	
	支出し 固定資産取得支出	620,200	620,200	0	
	支出し 器具及び備品取得支出	620,200	620,200	0	
	支出し 施設整備等支出計(5)	2,150,200	2,150,200	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△2,150,200	△2,150,200	0	
その他の活動による収支	収入 その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出し 積立資産支出	28,500,000	28,500,000	0	
	支出し 人件費積立資産支出	8,000,000	8,000,000	0	
	支出し 修繕費積立資産支出	5,500,000	5,500,000	0	
	支出し 保育所施設・設備整備積立資産支出	15,000,000	15,000,000	0	
	支出し 抱点区分間線入金支出	4,640,000	4,546,064	93,936	
	支出し その他の活動による支出	425,640	425,640	0	
	支出し 前払費用前払支出	425,640	425,640	0	
	支出し その他の活動支出計(8)	33,565,640	33,471,704	93,936	
	支出し その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△33,565,640	△33,471,704	△93,936	
予備費支出(10)		4,499,084 0	—	4,499,084	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△5,488,643	397,842	△5,886,485	
前期末支払資金残高(12)		30,488,643	30,488,643	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		25,000,000	30,886,485	△5,886,485	

鯵田こども園拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益	保育事業収益	137,970,600	124,634,350	13,336,250
	施設型給付費収益	132,959,660	0	132,959,660
	施設型給付費収益	119,061,150	0	119,061,150
	利用者負担金収益	13,898,510	0	13,898,510
	委託費収益	0	120,653,210	△120,653,210
	委託費基本分収入	0	120,493,370	△120,493,370
	施設機能強化収益	0	159,840	△159,840
	利用者等利用料収益	438,000	545,140	△107,140
	利用者等利用料収益（一般）	438,000	545,140	△107,140
	その他の事業収益	4,572,940	3,436,000	1,136,940
	補助金事業収益（公費）	1,647,600	1,037,600	610,000
	補助金事業収益（一般）	140,600	336,200	△195,600
	その他の事業収益	2,784,740	2,062,200	722,540
	経常経費寄附金収益	100,000	0	100,000
	サービス活動収益計(1)	138,070,600	124,634,350	13,436,250
サービス活動増減の部	人件費	84,146,897	77,587,092	6,559,805
	職員給料	39,411,839	38,060,809	1,351,030
	職員俸給	37,750,639	36,511,267	1,239,372
	役職手当	120,000	120,000	0
	扶養手当	504,000	360,000	144,000
	住居手当	180,000	180,000	0
	通勤手当	530,558	516,211	14,347
	超過勤務手当	326,642	373,331	△46,689
	職員賞与	2,618,681	4,599,226	△1,980,545
	賞与引当金繰入	7,192,000	6,603,000	589,000
	非常勤職員給与	19,281,396	18,745,968	535,428
	臨時職員賃金	18,927,396	18,545,968	381,428
	嘱託医賃金	354,000	200,000	154,000
	派遣職員費	5,881,367	0	5,881,367
	退職給付費用	845,500	1,023,500	△178,000
	法定福利費	8,916,114	8,554,589	361,525
	事業費	14,163,868	15,336,203	△1,172,335
	給食費	7,257,296	7,274,053	△16,757
	保健衛生費	209,405	114,805	94,600
	保健衛生費	209,405	114,805	94,600
	保育材料費	1,565,428	2,643,028	△1,077,600
	水道光熱費	2,098,676	2,141,715	△43,039
	燃料費	315,139	282,355	32,784
	消耗器具備品費	1,896,542	2,000,284	△103,742

サービス活動費用 増減の部	保険料	90,042	74,537	15,505
	賃借料	674,988	714,636	△39,648
	車輌費	52,690	76,090	△23,400
	車輌費	49,690	75,090	△25,400
	車輌燃料費	3,000	1,000	2,000
	雑費	3,662	14,700	△11,038
	事務費	6,256,886	4,428,481	1,828,405
	福利厚生費	1,139,091	1,175,372	△36,281
	職員被服費	2,000	0	2,000
	研修研究費	108,282	870,761	△762,479
	事務消耗品費	66,637	1,944	64,693
	印刷製本費	274,497	216,318	58,179
	修繕費	388,410	300,635	87,775
	通信運搬費	263,234	268,221	△4,987
	会議費	0	10,740	△10,740
	広報費	0	2,500	△2,500
	業務委託費	233,618	274,095	△40,477
	手数料	2,324,229	58,776	2,265,453
	保険料	141,880	119,080	22,800
	賃借料	308,040	161,288	146,752
	土地・建物賃借料	551,888	551,888	0
	保守料	330,480	284,863	45,617
	雑費（事務）	124,600	132,000	△7,400
	その他の雑費（事務）	124,600	132,000	△7,400
	減価償却費	2,062,566	1,997,902	64,664
	サービス活動費用計(2)	106,630,217	99,349,678	7,280,539
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		31,440,383	25,284,672	6,155,711
サービス活動外収益 増減の部	受取利息配当金収益	6,460	3,414	3,046
	その他のサービス活動外収益	1,929,100	1,626,664	302,436
	利用者等外給食収益	1,929,100	1,617,100	312,000
	雑収益	0	9,564	△9,564
	サービス活動外収益計(4)	1,935,560	1,630,078	305,482
	支払利息	7,763	41,378	△33,615
	サービス活動外費用計(5)	7,763	41,378	△33,615
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		1,927,797	1,588,700	339,097
経常増減差額(7)=(3)+(6)		33,368,180	26,873,372	6,494,808
特別増減の部	収益特別収益計(8)	0	0	0
	費用拠点区分間繰入金費用	4,546,064	5,937,605	△1,391,541
	特別費用計(9)	4,546,064	5,937,605	△1,391,541
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△4,546,064	△5,937,605	1,391,541
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		28,822,116	20,935,767	7,886,349
前期繰越活動増減差額(12)		37,225,638	36,289,871	935,767

繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	66,047,754	57,225,638	8,822,116
	その他の積立金取崩額 (15)	0	0	0
	その他の積立金積立額 (16)	28,500,000	20,000,000	8,500,000
	人件費積立金積立額	8,000,000	2,000,000	6,000,000
	修繕積立金積立額	5,500,000	3,000,000	2,500,000
	保育所施設・設備整備積立金積立額	15,000,000	15,000,000	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	37,547,754	37,225,638	322,116

鰐田こども園拠点区分 貸借対照表

令和 3 年 3 月 31 日 現在

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	39,575,332	38,377,553	1,197,779	流动負債	17,410,847	16,021,910	1,388,937
現金預金	37,475,319	37,005,093	470,226	事業未払金	8,688,847	7,888,910	799,937
現金	0	0	0	1年以内返済予定設備資金借入金	1,530,000	1,530,000	0
小口現金	0	0	0	預り金	0	0	0
普通預金	37,475,319	37,005,093	470,226	前受金	0	0	0
普通預金 - 鰐田保育園	37,475,319	37,005,093	470,226	賞与引当金	7,192,000	6,603,000	589,000
定期預金	0	0	0	職員賞与(賞与引当金)	6,200,000	5,700,000	500,000
定期預金 - 鰐田保育園	0	0	0	法定福利費	992,000	903,000	89,000
事業未収金	243,460	328,260	△84,800				
未収補助金	1,537,600	1,037,600	500,000				
立替金	0	6,600	△6,600				
立替金(健・厚・労)	0	6,600	△6,600				
立替金(住民税・所得税)	0	0	0				
前払費用	316,595	0	316,595				
前払費用(支払資金)	316,595	0	316,595				
仮払金	2,358	0	2,358				
その他の流動資産	0	0	0				
資金諸口	0	0	0				
固定資産	104,913,269	77,429,995	27,483,274	固定負債	1,530,000	3,060,000	△1,530,000
基本財産	10,757,550	11,314,350	△556,800	設備資金借入金	1,530,000	3,060,000	△1,530,000
建物	10,757,550	11,314,350	△556,800	負債の部合計	18,940,847	19,081,910	△141,063
建物(取得価額)	17,400,000	17,400,000	0	純資産の部			
建物(減価償却累計額)	△6,642,450	△6,085,650	△556,800	基本金	0	0	0
その他の固定資産	94,155,719	66,115,645	28,040,074	国庫補助金等特別積立金	0	0	0
建物	604,205	784,301	△180,096	その他の積立金	88,000,000	59,500,000	28,500,000
建物(取得価額)	2,688,000	2,688,000	0	人件費積立金	17,000,000	9,000,000	8,000,000
建物(減価償却累計額)	△2,083,795	△1,903,699	△180,096	修繕費積立金	16,000,000	10,500,000	5,500,000
構築物	2,295,000	2,835,000	△540,000	保育所施設・設備整備積立金	55,000,000	40,000,000	15,000,000
構築物(取得価額)	5,400,000	5,400,000	0	次期繰越活動増減差額	37,547,754	37,225,638	322,116
構築物(減価償却累計額)	△3,105,000	△2,565,000	△540,000	(うち当期活動増減差額)	28,822,116	20,935,767	7,886,349
器具及び備品	2,830,874	2,996,343	△165,469				
器具及び備品(取得価額)	8,252,502	7,632,302	620,200				
器具及び備品(減価償却累計額)	△5,421,628	△4,635,959	△785,669				
ソフトウェア	0	1	△1				
ソフトウェア(取得価額)	420,000	420,000	0				
ソフトウェア(減価償却累計額)	△420,000	△419,999	△1				
人件費積立資産	17,000,000	9,000,000	8,000,000				
修繕費積立資産	16,000,000	10,500,000	5,500,000				

保育所施設・設備整備積立資産	55,000,000	40,000,000	15,000,000				
長期前払費用	425,640	0	425,640	純資産の部合計	125,547,754	96,725,638	28,822,116
資産の部合計	144,488,601	115,807,548	28,681,053	負債及び純資産の部合計	144,488,601	115,807,548	28,681,053

銀杏保育園拠点区分

銀杏保育園拠点区分 資金収支計算書（銀杏保育園）

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収入	保育事業収入	206,694,140	210,736,743	△4,042,603	
	委託費収入	139,183,440	140,185,800	△1,002,360	
	委託費基本分収入	138,567,440	139,569,800	△1,002,360	途中入園・栄養管理加算増
	児童処遇加算費収入	456,000	456,000	0	
	施設機能強化収入	160,000	160,000	0	
	利用者等利用料収入	650,000	689,493	△39,493	
	利用者等利用料収入（一般）	650,000	689,493	△39,493	
	その他の事業収入	66,860,700	69,861,450	△3,000,750	
	補助金事業収入（公費）	62,686,500	65,526,860	△2,840,360	
	補助金事業収入	46,566,500	48,107,380	△1,540,880	障害児加算増・向上支援費
	一時保育（公費）	600,000	1,866,300	△1,266,300	4.5月分一時保育助成公費補填あり
	延長保育（公費）	15,520,000	15,553,180	△33,180	延長保育利用者増
	補助金事業収入（一般）	551,200	674,290	△123,090	利用者支払分
	一時保育（一般）	91,200	149,130	△57,930	利用者増
	延長保育（一般）	460,000	525,160	△65,160	利用者増
	その他の事業収入	3,623,000	3,660,300	△37,300	
	実費弁償金（主食費）	3,623,000	3,660,300	△37,300	
	受取利息配当金収入	6,110	8,055	△1,945	
事業活動による収支	その他の収入	1,645,000	1,764,489	△119,489	
	受入研修費収入	15,000	15,000	0	
	利用者等外給食費収入	1,480,000	1,592,000	△112,000	
	雑収入	150,000	157,489	△7,489	
	その他の雑収入	150,000	157,489	△7,489	
	事業活動収入計(1)	208,345,250	212,509,287	△4,164,037	
	人件費支出	112,118,137	112,028,912	89,225	
	職員給料支出	46,700,320	46,573,097	127,223	
	職員俸給支出	43,000,000	42,973,969	26,031	
	役職手当支出	120,000	120,000	0	
支出	扶養手当支出	216,000	210,000	6,000	
	住居手当支出	4,320	4,320	0	
	通勤手当支出	1,360,000	1,369,086	△9,086	
	超過勤務手当支出	2,000,000	1,895,722	104,278	職員増により予定超過勤務減
	職員賞与支出	6,760,917	6,760,917	0	
	非常勤職員給与支出	36,232,400	36,414,121	△181,721	
	臨時職員賃金支出	35,640,000	35,823,921	△183,921	短時間契約職員増
	嘱託医賃金支出	592,400	590,200	2,200	
	派遣職員費支出	10,740,000	10,842,516	△102,516	派遣職員増
	退職給付支出	934,500	934,500	0	
	法定福利費支出	10,750,000	10,503,761	246,239	賞与対象正規職員減
	事業費支出	23,160,000	21,137,718	2,022,282	
	給食費支出	9,000,000	8,901,451	98,549	
	保健衛生費支出	450,000	398,902	51,098	
	保健衛生費支出	450,000	398,902	51,098	
	保育材料費支出	3,000,000	2,167,681	832,319	園外保育・行事減・園内購入品減
	水道光熱費支出	4,200,000	4,009,478	190,522	使用減
	燃料費支出	30,000	14,133	15,867	
	消耗器具備品費支出	3,800,000	3,100,536	699,464	予定購入品購入できず（コロナ）
	保険料支出	300,000	356,800	△56,800	
	賃借料支出	1,800,000	1,766,474	33,526	
	車輌費支出	220,000	152,561	67,439	車両使用減
	車輌費支出	50,000	2,700	47,300	
	車輌燃料費支出	170,000	149,861	20,139	

事業活動による収支	雑支出（事業）	360,000	269,702	90,298
	事務費支出	29,144,596	28,873,374	271,222
	福利厚生費支出	5,600,000	5,406,515	193,485 退職者・長期休職者分減
	職員被服費支出	70,000	44,176	25,824
	旅費交通費支出	460,000	539,178	△79,178 職員本園・分園移動増
	研修研究費支出	250,000	338,365	△88,365 コロナ対応のための研修増
	事務消耗品費支出	150,000	96,944	53,056
	印刷製本費支出	900,000	938,439	△38,439 保護者配布用印刷物増（コロナ関係）
	修繕費支出	750,000	770,453	△20,453
	通信運搬費支出	1,100,000	1,059,963	40,037
	広報費支出	801,000	792,000	9,000
	業務委託費支出	1,550,000	1,398,980	151,020 部外者入館規制により中止あり
	手数料支出	7,600,000	7,943,149	△343,149 人材紹介料増
	保険料支出	285,596	87,100	198,496 前払いあり
	賃借料支出	420,000	392,400	27,600
	土地・建物賃借料支出	7,008,000	7,008,000	0
	保守料支出	1,300,000	1,186,182	113,818 保守期間終了あり
	雑支出（事務）	900,000	871,530	28,470
	その他の雑支出（事務）	900,000	871,530	28,470
	支払利息支出	290,880	285,656	5,224
	事業活動支出計(2)	164,713,613	162,325,660	2,387,953
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	43,631,637	50,183,627	△6,551,990
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	1,276,000	1,276,000	0
	設備資金借入金元金償還補助金収入	1,276,000	1,276,000	0
	その他の施設整備等による収入	206,000	206,000	0
	差入保証金返還収入	206,000	206,000	0 社宅用物件賃借終了分
	施設整備等収入計(4)	1,482,000	1,482,000	0
施設整備等による収支	設備資金借入金元金償還支出	5,936,000	5,864,000	72,000
	固定資産取得支出	560,000	547,360	12,640
	器具及び備品取得支出	560,000	547,360	12,640
	施設整備等支出計(5)	6,496,000	6,411,360	84,640
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△5,014,000	△4,929,360	△84,640
その他の活動による収支	収入 その他の活動収入計(7)	0	0	0
	支出 積立資産支出	34,500,000	34,500,000	0 前年度積立未実施分積立（2年度分）
	人件費積立資産支出	6,000,000	6,000,000	0
	修繕費積立資産支出	8,000,000	8,000,000	0
	備品等購入積立資産支出	500,000	500,000	0
	保育所施設・設備整備積立資産支出	20,000,000	20,000,000	0
	拠点区分間繰入金支出	4,100,000	4,006,064	93,936
	その他の活動による支出	0	87,100	△87,100
	前払費用前払支出	0	87,100	△87,100 火災保険料長期前払い分
	その他の活動支出計(8)	38,600,000	38,593,164	6,836
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△38,600,000	△38,593,164	△6,836
予備費	予備費支出(10)	4,299,840 0	—	4,299,840
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△4,282,203	6,661,103	△10,943,306
前期末支払資金残高(12)		34,282,203	34,282,203	0
当期末支払資金残高(11)+(12)		30,000,000	40,943,306	△10,943,306

銀杏保育園拠点区分 事業活動計算書

(自)令和 2 年 4 月 1 日 (至)令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	保育事業収益	210,736,743	206,366,807	4,369,936
	委託費収益	140,185,800	137,934,454	2,251,346
	委託費基本分収入	139,569,800	137,934,454	1,635,346
	高齢者等活躍促進加算収益	456,000	0	456,000
	施設機能強化収益	160,000	0	160,000
	利用者等利用料収益	689,493	714,983	△25,490
	利用者等利用料収益(一般)	689,493	714,983	△25,490
	その他の事業収益	69,861,450	67,717,370	2,144,080
	補助金事業収益(公費)	65,526,860	62,985,170	2,541,690
	補助金事業収益(一般)	674,290	1,879,200	△1,204,910
	その他の事業収益	3,660,300	2,853,000	807,300
	その他の収益	0	6,800	△6,800
	その他の収益	0	6,800	△6,800
	サービス活動収益計(1)	210,736,743	206,373,607	4,363,136
	人件費	115,097,612	118,234,169	△3,136,557
	職員給料	46,573,097	56,480,767	△9,907,670
	職員俸給	42,973,969	51,264,900	△8,290,931
	役職手当	120,000	120,000	0
サービス活動増減の部	扶養手当	210,000	415,152	△205,152
	住居手当	4,320	850,080	△845,760
	通勤手当	1,369,086	1,673,340	△304,254
	超過勤務手当	1,895,722	2,157,295	△261,573
	職員賞与	2,951,317	4,056,823	△1,105,506
	賞与引当金繰入	7,487,800	4,419,100	3,068,700
	非常勤職員給与	36,414,121	28,575,951	7,838,170
	臨時職員賃金	35,823,921	27,983,551	7,840,370
	嘱託医賃金	590,200	592,400	△2,200
	派遣職員費	10,842,516	13,245,646	△2,403,130
	退職給付費用	934,500	890,000	44,500
	法定福利費	9,894,261	10,565,882	△671,621
	事業費	21,137,718	21,313,716	△175,998
	給食費	8,901,451	9,106,215	△204,764
	保健衛生費	398,902	67,743	331,159
	保健衛生費	398,902	67,743	331,159
	保育材料費	2,167,681	3,091,124	△923,443
	水道光熱費	4,009,478	4,768,957	△759,479
	燃料費	14,133	19,010	△4,877
	消耗器具備品費	3,100,536	1,716,827	1,383,709
	保険料	356,800	223,329	133,471
	賃借料	1,766,474	1,717,562	48,912
	車輌費	152,561	250,061	△97,500
	車輌費	2,700	28,840	△26,140
	車輌燃料費	149,861	221,221	△71,360
	雑費	269,702	352,888	△83,186
	事務費	29,071,600	29,729,967	△658,367
	福利厚生費	5,406,515	7,617,034	△2,210,519
	職員被服費	44,176	0	44,176
	旅費交通費	539,178	460,734	78,444
	研修研究費	338,365	897,298	△558,933
	事務消耗品費	96,944	132,174	△35,230
	印刷製本費	938,439	963,528	△25,089
	修繕費	770,453	798,560	△28,107

サービス活動増減の部	費用	通信運搬費	1,059,963	1,087,097	△27,134
		広報費	792,000	945,000	△153,000
		業務委託費	1,398,980	1,510,781	△111,801
		手数料	7,943,149	5,600,970	2,342,179
		保険料	285,326	253,153	32,173
		賃借料	392,400	355,700	36,700
		土地・建物賃借料	7,008,000	7,008,000	0
		保守料	1,186,182	1,222,148	△35,966
		雑費（事務）	871,530	877,790	△6,260
		その他の雑費（事務）	871,530	877,790	△6,260
		減価償却費	14,103,431	14,315,821	△212,390
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△5,276,599	△5,276,599	0
	サービス活動費用計(2)	174,133,762	178,317,074	△4,183,312	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)			36,602,981	28,056,533	8,546,448
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	8,055	4,955	3,100
		その他のサービス活動外収益	1,764,489	2,574,782	△810,293
		受入研修費収益	15,000	0	15,000
		利用者等外給食収益	1,592,000	1,821,500	△229,500
		雑収益	157,489	753,282	△595,793
	サービス活動外収益計(4)	1,772,544	2,579,737	△807,193	
	費用	支払利息	285,656	307,588	△21,932
	サービス活動外費用計(5)	285,656	307,588	△21,932	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)			1,486,888	2,272,149	△785,261
経常増減差額(7)=(3)+(6)			38,089,869	30,328,682	7,761,187
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	1,276,000	1,276,000	0
		設備資金借入金元金償還補助金収益	1,276,000	1,276,000	0
		特別収益計(8)	1,276,000	1,276,000	0
	費用	国庫補助金等特別積立金積立額	1,276,000	1,276,000	0
		拠点区分間繰入金費用	4,006,064	5,937,605	△1,931,541
		特別費用計(9)	5,282,064	7,213,605	△1,931,541
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	△4,006,064	△5,937,605	1,931,541
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			34,083,805	24,391,077	9,692,728
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	190,863,774	205,272,697	△14,408,923	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	224,947,579	229,663,774	△4,716,195	
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金積立額(16)	34,500,000	38,800,000	△4,300,000	
	人件費積立金積立額	6,000,000	11,000,000	△5,000,000	
	修繕積立金積立額	8,000,000	7,800,000	200,000	
	備品等購入積立金積立額	500,000	0	500,000	
	保育所施設・設備整備積立金積立額	20,000,000	20,000,000	0	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)			190,447,579	190,863,774	△416,195

銀杏保育園拠点区分 貸借対照表

令和 3 年 3 月 31 日 現在

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	53,551,093	47,266,961	6,284,132	流動負債	25,892,544	23,069,632	2,822,912
現金預金	33,532,492	20,016,023	13,516,469	事業未払金	12,540,744	12,786,532	△245,788
現金	0	0	0	1年以内返済予定設備資金借入金	5,864,000	5,864,000	0
小口現金	0	0	0	預り金	0	0	0
普通預金	33,532,492	20,016,023	13,516,469	賞与引当金	7,487,800	4,419,100	3,068,700
普通預金 - 銀杏保育園	33,532,492	20,016,023	13,516,469	職員賞与（賞与引当金）	6,455,000	3,809,600	2,645,400
定期預金	0	0	0	法定福利費	1,032,800	609,500	423,300
定期預金 - 銀杏保育園	0	0	0				
事業未収金	12,542,356	14,339,982	△1,797,626				
未収補助金	6,478,470	7,992,290	△1,513,820				
立替金	337,452	313,717	23,735				
立替金（健・厚・労）	145,592	216,357	△70,765				
立替金（住民税・所得税）	360	360	0				
立替金（その他）	191,500	97,000	94,500				
前払費用	660,323	1,138,546	△478,223				
前払費用（支払資金）	593,280	940,320	△347,040				
前払費用（長期からの振替用）	67,043	198,226	△131,183				
仮払金	0	3,466,403	△3,466,403				
その他の流動資産	0	0	0				
資金諸口	0	0	0				
固定資産	461,009,385	440,251,399	20,757,986	固定負債	70,002,000	75,866,000	△5,864,000
基本財産	326,101,832	337,736,383	△11,634,551	設備資金借入金	70,002,000	75,866,000	△5,864,000
土地	32,499,355	32,499,355	0	負債の部合計	95,894,544	98,935,632	△3,041,088
建物	293,602,477	305,237,028	△11,634,551	純資産の部			
建物（取得価額）	376,361,670	376,361,670	0	基本金	0	0	0
建物（減価償却累計額）	△82,759,193	△71,124,642	△11,634,551	国庫補助金等特別積立金	105,718,355	109,718,954	△4,000,599
その他の固定資産	134,907,553	102,515,016	32,392,537	その他の積立金	122,500,000	88,000,000	34,500,000
構築物	3,242,954	4,406,385	△1,163,431	人件費積立金	24,000,000	18,000,000	6,000,000
構築物（取得価額）	13,398,000	13,398,000	0	修繕費積立金	16,000,000	8,000,000	8,000,000
構築物（減価償却累計額）	△10,155,046	△8,991,615	△1,163,431	備品等購入積立金	2,500,000	2,000,000	500,000
器具及び備品	4,423,535	5,089,364	△665,829	保育所施設・設備整備積立金	80,000,000	60,000,000	20,000,000
器具及び備品（取得価額）	11,451,663	10,904,303	547,360	次期繰越活動増減差額	190,447,579	190,863,774	△416,195
器具及び備品（減価償却累計額）	△7,028,128	△5,814,939	△1,213,189	（うち当期活動増減差額）	34,083,805	24,391,077	9,692,728
権利	4,007,964	4,100,223	△92,259	"			
ソフトウェア	0	1	△1				
ソフトウェア（取得価額）	420,000	420,000	0				
ソフトウェア（減価償却累計額）	△420,000	△419,999	△1				
人件費積立資産	24,000,000	18,000,000	6,000,000				
修繕費積立資産	16,000,000	8,000,000	8,000,000				
備品購入等積立資産	2,500,000	2,000,000	500,000				
保育所施設・設備整備積立資産	80,000,000	60,000,000	20,000,000				
差入保証金	646,000	852,000	△206,000				
長期前払費用	87,100	67,043	20,057	純資産の部合計	418,665,934	388,582,728	30,083,206
資産の部合計	514,560,478	487,518,360	27,042,118	負債及び純資産の部合計	514,560,478	487,518,360	27,042,118

別紙1

計算書類に対する注記（法人全体用）

1. 繼続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を生じさせる事象や状況は有りません。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- 平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産

取得価額の10%を残存価額とし取得価額に償却率を乗ずるする定額法。耐用年数到来時においても使用する資産はそれまでの償却方法を延長し備忘価額(1円)まで償却を行う。

- 平成19年4月1日移行に取得した有形固定資産

残存価額をゼロとし償却累計額が取得価額から備忘価額(1円)を控除した金額に達するまで償却する、償却率を乗ずる定額法。

- 無形固定資産

当初より残存価額をゼロとし、償却率を乗ずる定額法。

(2) 引当金の計上基準

- 賞与引当金

夏期賞与の支給見込額のうち当期に所属する額及び対応社会保険料を計上しています。

当法人に有価証券及びリース資産は有りません。

3. 重要な会計方針の変更

なし

4. 法人で採用する退職給付制度

加入している退職共済制度は、次のとおりです。

- 確定拠出型退職給付制度 ー 独立行政法人医療福祉機構が主催する退職共済制度

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人が作成する計算書は以下の通りになっています。

(1) 法人全体の計算書（第一号の一様式、第二号の一様式、第三号の一様式）

(2) 社会福祉事業区分における事業区分計算書

(第一号の三様式、第二号の三様式、第三号の三様式)

(3) くすの樹会拠点区分における拠点区分計算書

(第一号の四様式、第二号の四様式、第三号の四様式)

(4) あじさい保育園拠点区分における拠点区分計算書

(第一号の四様式、第二号の四様式、第三号の四様式)

(5) 鮎田保育園拠点区分における拠点区分計算書

(第一号の四様式、第二号の四様式、第三号の四様式)

(6) 銀杏保育園拠点区分における拠点区分計算書

(第一号の四様式、第二号の四様式、第三号の四様式)

社会福祉法人くすの樹会の実施する事業は社会福祉事業区分のみである為、以下の書類は省略します

法人全体の内訳表（第一号の二様式、第二号の二様式、第三号の二様式）

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりです。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	154,693,007	0	0	154,693,007
建物	656,729,779	0	21,850,380	470,100,593
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
合計	218,093,025	0	21,850,380	625,793,600

7. 会計基準第3章第4条(4)及び(6)の規定により基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩しを行った場合には、その旨、その理由及び金額
該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりです。

土地（基本財産）	154,693,007
建物（基本財産）	470,100,593
計	624,793,600

担保している債務の種類および金額は以下のとおりです。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	120,096,000円
計	120,096,000円

9. 固定資産について減価償却累計額を直接控除した残額のみを記載した場合には、
当該資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	656,729,779	164,778,806	470,100,593
建物	2,863,350	2,079,048	604,206
構築物	40,442,941	27,159,627	9,953,252
機械及び装置	0	0	0
車両運搬具	2,013,600	2,013,599	1
権利	5,587,940	1,331,276	4,164,404
器具及び備品	46,052,646	34,126,954	9,381,372
有形リース資産	0	0	0
ソフトウェア	2,315,040	2,315,035	0
合計	754,507,736	234,164,345	494,203,828

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりです。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	14,241,097		14,241,097
未収金	51,592		51,592
未収補助金	9,517,144		9,517,144
立替金	3,314,879		3,314,879
前払費用	1,145,718		1,145,718
仮払金	613,271		613,271
合計	36,220,045		36,220,045

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
- (1) 会計処理上の見積方法の変更 - 該当なし
 - (2) 新たに採用した会計処理に関する事項 - 該当なし
 - (3) 勘定科目の内容について特に説明を要する事項 - 該当なし
 - (4) 法令、所轄庁の通知等で特に説明を求められている事項 - 該当なし

別紙2

計算書類に対する注記（くすの樹会拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- 平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産

取得価額の10%を残存価額とし取得価額に償却率を乗ずるする定額法。耐用年数到来時においても使用する資産はそれまでの償却方法を延長し備忘価額(1円)まで償却を行う。

- 平成19年4月1日移行に取得した有形固定資産

残存価額をゼロとし償却累計額が取得価額から備忘価額(1円)を控除した金額に達するまで償却する、償却率を乗ずる定額法。

- 無形固定資産

当初より残存価額をゼロとし、償却率を乗ずる定額法。

(2) 引当金の計上基準

- 賞与引当金

夏期賞与の支給見込額のうち当期に所属する額及び対応社会保険料を計上しています。

当拠点区分に有価証券及びリース資産は有りません。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

加入している退職共済制度は、次のとおりです。

- 確定拠出型退職給付制度 ー 独立行政法人医療福祉機構が主催する退職共済制度

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分が作成する計算書は以下の通りになっています。

(1) くすの樹会拠点区分における拠点区分計算書

(第一号の四様式、第二号の四様式、第三号の四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりです。

(単位：円)				
基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	0	0	0	0
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
合計	1,000,000	0	0	1,000,000

6. 会計基準第3章第4条(4)及び(6)の規定により基本金又は国庫補助金等特別積立

金の取崩しを行った場合には、その旨、その理由及び金額

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産について減価償却累計額を直接控除した残額のみを記載した場合には、

当該資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

間接法を採用のため記載なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりです。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	0		0
未収金	51,592		51,592
未収補助金	0		0

立替金	174,472		174,472
前払金	0		0
前払費用	0		0
仮払金	610,913		610,913
合計	836,977		836,977

1.0. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

1.1. 重要な後発事象

該当なし

1.2. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債

及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- (1) 会計処理上の見積方法の変更 — 該当なし
- (2) 新たに採用した会計処理に関する事項 — 該当なし
- (3) 勘定科目の内容について特に説明を要する事項 — 該当なし
- (4) 法令、所轄庁の通知等で特に説明を求められている事項 — 該当なし

計算書類に対する注記（あじさい保育園拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- 平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産

取得価額の10%を残存価額とし取得価額に償却率を乗ずるする定額法。耐用年数到来時においても使用する資産はそれまでの償却方法を延長し備忘価額(1円)まで償却を行う。

- 平成19年4月1日移行に取得した有形固定資産

残存価額をゼロとし償却累計額が取得価額から備忘価額(1円)を控除した金額に達するまで償却する、償却率を乗ずる定額法。

- 無形固定資産

当初より残存価額をゼロとし、償却率を乗ずる定額法。

(2) 引当金の計上基準

- 賞与引当金

夏期賞与の支給見込額のうち当期に所属する額及び対応社会保険料を計上しています。

当拠点区分に有価証券及びリース資産は有りません。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

加入している退職共済制度は、次のとおりです。

- 確定拠出型退職給付制度 － 独立行政法人医療福祉機構が主催する退職共済制度

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分が作成する計算書は以下の通りになっています。

(1) あじさい保育園拠点区分における拠点区分計算書

(第一号の四様式、第二号の四様式、第三号の四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりです。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	122,193,652	0	0	122,193,652
建物	175,399,595	0	9,659,029	165,740,566
定期預金	0	0	0	0
合計	297,593,247	0	9,659,029	287,934,218

6. 会計基準第3章第4条(4)及び(6)の規定により基本金又は国庫補助金等特別積立

金の取崩しを行った場合には、その旨、その理由及び金額

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	122,193,652円
建物（基本財産）	165,740,566円
計	287,934,218円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	41,170,000円
計	41,170,000円

8. 固定資産について減価償却累計額を直接控除した残額のみを記載した場合には、

当該資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

間接法採用のため記載なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりです。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	1,455,281		1,455,281
未収金	0		0
未収補助金	1,501,074		1,501,074
立替金	2,802,955		2,802,955
前払金	0		0
前払費用	168,800		168,800
仮払金	0		0
合計	5,928,110		5,928,110

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債

及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- (1) 会計処理上の見積方法の変更 — 該当なし
- (2) 新たに採用した会計処理に関する事項 — 該当なし
- (3) 勘定科目の内容について特に説明を要する事項 — 該当なし
- (4) 法令、所轄庁の通知等で特に説明を求められている事項 — 該当なし

計算書類に対する注記（鰐田拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- 平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産

取得価額の10%を残存価額とし、取得価額に償却率を乗ずるする定額法。耐用年数到来時においても使用する資産はそれまでの償却方法を延長し、備忘価額(1円)まで償却を行う。

- 平成19年4月1日移行に取得した有形固定資産

残存価額をゼロとし、償却累計額が取得価額から備忘価額(1円)を控除した金額に達するまで償却する、償却率を乗ずる定額法。

- 無形固定資産

当初より残存価額をゼロとし、償却率を乗ずる定額法。

(2) 引当金の計上基準

- 賞与引当金

夏期賞与の支給見込額のうち当期に所属する額及び対応社会保険料を計上しています。

当拠点区分に有価証券及びリース資産は有りません。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

加入している退職共済制度は、次のとおりです。

- 確定拠出型退職給付制度 ー 独立行政法人医療福祉機構が主催する退職共済制度

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分が作成する計算書は以下の通りになっています。

(1) 鰐田保育園拠点区分における拠点区分計算書

(第一号の四様式、第二号の四様式、第三号の四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりです。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	11,314,350	0	556,800	10,757,550
定期預金	0	0	0	0
合計	11,314,350	0	556,800	10,757,550

6. 会計基準第3章第4条(4)及び(6)の規定により基本金又は国庫補助金等特別積立

金の取崩しを行った場合には、その旨、その理由及び金額

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	0円
建物（基本財産）	10,757,550円
計	10,757,550円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	3,060,000円
計	3,060,000円

8. 固定資産について減価償却累計額を直接控除した残額のみを記載した場合には、

当該資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

間接法採用のため記載なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりです。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	243,460		243,460
未収金	0		0
未収補助金	1,537,600		1,537,600
立替金	0		0
前払金	0		0
前払費用	316,595		316,595
仮払金	2,358		2,358
合計	2,100,013		2,100,013

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債

及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- (1) 会計処理上の見積方法の変更 — 該当なし
- (2) 新たに採用した会計処理に関する事項 — 該当なし
- (3) 勘定科目の内容について特に説明を要する事項 — 該当なし
- (4) 法令、所轄庁の通知等で特に説明を求められている事項 — 該当なし

計算書類に対する注記（銀杏拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産
取得価額の10%を残存価額とし取得価額に償却率を乗ずるする定額法。耐用年数到来時においても使用する資産はそれまでの償却方法を延長し備忘価額(1円)まで償却を行う。
- ・平成19年4月1日移行に取得した有形固定資産
残存価額をゼロとし償却累計額が取得価額から備忘価額(1円)を控除した金額に達するまで償却する、償却率を乗ずる定額法。
- ・無形固定資産
当初より残存価額をゼロとし、償却率を乗ずる定額法。

(2) 引当金の計上基準

- ・賞与引当金

夏期賞与の支給見込額のうち当期に所属する額及び対応社会保険料を計上しています。

当拠点区分に有価証券及びリース資産はありません。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

加入している退職共済制度は、次のとおりです。

- ・確定拠出型退職給付制度 － 独立行政法人医療福祉機構が主催する退職共済制度

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分が作成する計算書は以下の通りになっています。

(1) 銀杏保育園拠点区分における拠点区分計算書

(第一号の四様式、第二号の四様式、第三号の四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりです。

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	(単位：円)
				当期末残高
土地	32,499,355	0	0	32,499,355
建物	305,237,028	0	11,634,551	293,602,477
定期預金	0	0	0	0
合計	337,736,383	0	11,634,551	326,101,832

6. 会計基準第3章第4条(4)及び(6)の規定により基本金又は国庫補助金等特別積立

金の取崩しを行った場合には、その旨、その理由及び金額

該当無し

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地 (基本財産)	32,499,355
建物 (基本財産)	293,602,477
計	326,101,832

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	75,866,000円
計	75,866,000円

8. 固定資産について減価償却累計額を直接控除した残額のみを記載した場合には、

当該資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

間接法採用のため記載なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりです。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	12,542,356		12,542,356
未収金	0		0
未収補助金	6,478,470		6,478,470
立替金	337,452		337,452
前払金	0		0
前払費用	660,323		660,323
仮払金	0		0
合計	20,018,601		20,018,601

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債

及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- (1) 会計処理上の見積方法の変更 — 該当なし
- (2) 新たに採用した会計処理に関する事項 — 該当なし
- (3) 勘定科目の内容について特に説明を要する事項 — 該当なし
- (4) 法令、所轄庁の通知等で特に説明を求められている事項 — 該当なし

別紙3

借入金明細書

(自)令和 2年 4月 1日 ~ (至)令和 3年 3月 31日

社会福祉法人 <すの樹会

(単位:円)

区分	借入先	拠点区分	期首残高①	当期借入額②	当期償還額③	差引期末残高 ④=(①+②)-③ (うち1年内償還予定期)	元金償還 補助金	利率 (%)	支払利息	返済期限	用途	担保資産	
												種類	地番/または内容
設備資金借入金	(独)福祉医療機構 あじさい保育園	45,466,000	-	4,296,000	41,170,000 (4,296,000)	-	1.25 0.05	272,515	-	18.5	設備整備	土地建物 横田644-4	287,934,218
	(独)福祉医療機構 鰐田保育園	4,590,000	-	1,530,000	3,060,000 (1,530,000)	-	0.203	7,763	-	12	設備整備	建物 鰐田1363	10,757,550
	(独)福祉医療機構 銀杏保育園	20,010,000	-	1,656,000	18,354,000 (1,656,000)	276,000	0.95	182,880	-	18	設備整備	建物 秋葉町147-1	122,924,176
	横浜市社会福祉協議会	24,000,000	-	2,000,000	22,000,000 (2,000,000)	1,000,000	0	-	-	20	設備整備	なし	-
	(独)福祉医療機構 銀杏保育園	37,720,000		2,208,000	35,512,000 (2,208,000)		0.28	102,776	-	18	設備整備	土地建物 吉田町3001-1-101	203,177,656
	計	131,786,000	-	11,690,000	120,096,000	1,276,000		565,934	-				624,793,600
長期運営資金借入金													
短期運営資金借入金													
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	131,786,000	0	11,690,000	120,096,000	1,276,000		565,934	0				624,793,600

寄附金収益明細書

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 ＜すの樹会

(単位：円)

寄附者の属性	区分	件数	寄附金額	うち基本金 組入額	寄附金額の拠点区分ごとの内訳		
					くすの樹会	あじさい保育園	鶴田保育園
利用者の家族		1	100,000	0	0	0	100,000
	経常						
区分小計		1	100,000	0	0	0	100,000
該当明細なし	運営	0	0	0	0	0	0
区分小計		0	0	0	0	0	0
該当明細なし	施設	0	0	0	0	0	0
区分小計		0	0	0	0	0	0
該当明細なし	償還	0	0	0	0	0	0
区分小計		0	0	0	0	0	0
該当明細なし	固定	0	0	0	0	0	0
区分小計		0	0	0	0	0	0
合計		1	100,000	0	0	0	100,000

補助金事業等収益明細書

(自)令和2年4月1日(至)令和3年3月31日

社会福祉法人名
くすの樹会

交付団体及び交付の目的		区分	交付金額	補助金事業に係る 利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等 特別積立金積立額	くすの懇会	あじさい保育園	鮫田保育園	銀杏保育園
補助金事業収益		30,165,024	20,688,030	50,853,054	0	0	1,398,074	1,347,600	48,107,380	
補助金事業（一時保育）	保育事業	1,522,640	343,660	1,866,300	0	0	0	0	1,866,300	
補助金事業（延長保育）		8,417,640	7,735,540	16,153,180	0	0	300,000	300,000	15,553,180	
一時保育（一般）		0	149,130	149,130	0	0	0	0	149,130	
延長保育（一般）		31,530	933,430	964,960	0	0	299,200	140,600	525,160	
区分小計		40,136,834	29,849,790	69,986,624	0	0	1,997,274	1,788,200	66,201,150	
設備資金借入金元金償還	償還	1,276,000	0	1,276,000	1,276,000	0	0	0	1,276,000	
区分小計		1,276,000	0	1,276,000	1,276,000	0	0	0	1,276,000	
合計		41,412,834	29,849,790	71,262,624	1,276,000	0	1,997,274	1,788,200	67,477,150	

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

(自)令和2年4月1日 (至)令和3年3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 くすの樹会

1)事業区分間繰入金明細書

繰入元	繰入先	繰入金の財源	金額	使用目的等
なし	なし	なし	0	該当明細なし

2)拠点区分間繰入金明細書

繰入元	繰入先	繰入金の財源	金額	使用目的等
あじさい保育園	くすの樹会	前期末支払資金残高	4,006,064	本部経費
鯰田こども園	くすの樹会	前期末支払資金残高	4,006,064	本部経費
銀杏保育園	くすの樹会	前期末支払資金残高	4,006,064	本部経費
鯰田こども園	あじさい保育園	経常経費	540,000	処遇改善Ⅱ

基本金明細書

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位 : 円)

区分並びに組入れ及び 取崩しの事由	合 計	各拠点区分ごとの内訳			
		くすの樹会	あじさい保育園	鰐田保育園	銀杏保育園
前年度末残高	36,883,593	1,000,000	35,883,593	0	0
第一号基本金	33,883,593	1,000,000	32,883,593	0	0
第二号基本金	0	0	0	0	0
第三号基本金	3,000,000	0	3,000,000	0	0
第一号基本金	当期組入額 該当なし				
	計	0	0	0	0
	当期取崩額 該当なし				
第二号基本金	計	0	0	0	0
	当期組入額 該当なし				
	計	0	0	0	0
第三号基本金	当期取崩額 該当なし				
	計	0	0	0	0
	当期末残高	36,883,593	1,000,000	35,883,593	0
第一号基本金	33,883,593	1,000,000	32,883,593	0	0
第二号基本金	0	0	0	0	0
第三号基本金	3,000,000	0	3,000,000	0	0

国庫補助金等特別積立金明細書

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位：円)

区分並びに積立て及び取崩しの事由	補助金の種類			各拠点区分の内訳				
	国庫補助金	地方公共団体 補助金	その他の団体 からの補助金	合 計	くすの樹会	あじさい保育園	鯫田保育園	銀杏保育園
前期繰越額				212,998,245	0	103,279,291	0	109,718,954
R2 施設整備借入金元金償還補助 福祉医療機構	0	276,000	0	276,000				276,000
R2 施設整備借入金元金償還補助 横浜市社会福祉協議会	0	1,000,000	0	1,000,000				1,000,000
当期積立て額	0	1,276,000	0	1,276,000	0	0	0	1,276,000
サービス活動費用の控除項目として計上する取崩額				3,902,720				3,902,720
R2 国庫補助金等特別積立金取崩				1,373,879				1,373,879
R2 国庫補助金等特別積立金取崩				5,966,683				5,966,683
R2 国庫補助金等特別積立金取崩額				11,243,282	0	5,966,683	0	5,276,599
当期取崩額								
特別費用の控除項目として計上する取崩額								
当期取崩額合計				11,243,282	0	5,966,683	0	5,276,599
当期末残高				203,030,963	0	97,312,608	0	105,718,355

基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書

社会福祉法人名 社会福祉法人 くすの樹会
拠点区分 本部

(自)令和02年04月01日 (至)令和03年03月31日

資産の種類及び名称	期首帳簿価額 (A)	当期増加額 (B) うち国庫補助金等の額	当期減価償却額 (C) うち国庫補助金等の額	当期減少額 (D) うち国庫補助金等の額	期末帳簿価額 (E=A-B-C-D) うち国庫補助金等の額	減価償却累計額 (F) うち国庫補助金等の額	(単位:円)	
							うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額
その他固定資産（有形） 器具及び備品	339,700	0	0	116,468 0	0	223,232 0	587,590 0	810,822 0
その他固定資産（無形） 減価償却資産	2	0	0	2 0	0	223,232 0	587,590 0	810,822 0
無形固定資産合計	2	0	0	2 0	0	0 0	0 0	0 0
その他他の固定資産合計	339,702	0	0	116,470 0	0	223,232 0	1,055,040 0	1,055,040 0
基本財産及びその他の固定資産合計	339,702	0	0	116,470 0	0	223,232 0	1,055,040 0	1,055,040 0
将来入金予定の償還補助金の額							1,642,630 0	1,642,630 0
将来入金予定の償還補助金の額 差引		0	0	0	0	0	1,865,862 0	1,865,862 0

(注) 1. 「うち国庫補助金等の額」については、設備資金元金償還補助金がある場合には、償還補助総額を記載した上で、国庫補助金取崩計算を行うものとする。
 ただし、「将来入金予定の償還補助金の額」欄では、「斯前帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合は「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「差引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が貸借対照表上の国庫補助金等特別積立金残高と一致することが確認できる。

2. 「当期増加額」には減価償却額、「当期減少額」には当期減価償却額を控除した減少額を記載する。

基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書

社会福祉法人名　社会福祉法人　くすの樹会
拠点区分　あじさい保育園

(自)令和02年04月01日 (至)令和03年03月31日

資産の種類及び名称	期首帳簿価額 (A)	当期増加額 (B)	当期減価償却額 (C)	期末帳簿価額 (E=A+B-C-D)	減価償却累計額 (F)		期末取扱原価 (G=E+F)	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	
					うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額								
基本財産														
建物	175,399,595	101,092,987	0	9,659,029	5,592,794	0	0	165,740,566	95,500,193	97,227,543	36,297,360	262,968,109	151,797,553	
土地	122,193,652	0	0	0	0	0	0	122,193,652	0	0	0	122,193,652	0	0
その他固定資産(有形)	297,593,247	101,092,987	0	9,659,029	5,592,794	0	0	287,934,218	95,500,193	97,227,543	36,297,360	385,161,761	151,797,553	
建物	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	175,349	0	175,350
構築物	5,681,923	2,186,304	0	1,266,631	373,889	0	0	4,415,298	1,812,415	17,229,643	3,768,032	21,644,941	5,580,447	
車両運搬具	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,013,599	0	2,013,600
器具及び備品	2,002,725	0	330,000	0	428,994	0	0	0	1,903,731	0	0	23,633,928	698,336	25,537,559
権利	156,140	1	0	0	1	0	0	0	156,440	0	0	0	1,210,940	0
有形固定資産合計	7,841,996	2,186,305	330,000	0	1,695,626	373,889	0	0	6,475,471	1,812,415	44,107,019	4,466,363	50,582,490	
その他固定資産(無形)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却資産	98,001	0	120,000	0	0	0	0	0	218,000	0	0	420,000	0	420,000
投資その他の資産	98,001	1	120,000	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無形固定資産合計	98,001	2,186,304	450,000	0	1,695,627	373,889	0	0	6,693,471	1,812,415	44,527,019	4,466,368	51,220,490	
その他の固定資産合計	7,939,096	103,279,291	450,000	0	11,354,656	5,966,683	0	0	294,627,689	97,312,608	141,754,562	60,763,728	436,382,251	
基本財産及びその他の固定資産合計	305,532,345	103,279,291	当期取得	0	当期入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
将来入金予定の償還補助金の額	0	当期増加額	0	5,966,683	5,966,683	0	0	0	0	0	0	97,312,608	0	0
差		103,279,291												

(注) 1. 「うち国庫補助金等の額」については、設備資金元金償還補助金がある場合には、償還補助総額を記載した上で、国庫補助金取崩計算を行うものとする。

ただし、「将来入金予定の償還補助金の額」欄では、「期首帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合に「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「差引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が賃借対照表上の国庫補助金等特別積立金残高と一致することができる。

2. 「当期増加額」には減価償却控除前の増加額、「当期減少額」には当期減価償却額を控除した減少額を記載する。

基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書

社会福祉法人名　社会福祉法人　くすの樹会
拠点区分　越田ども園

(自) 令和02年04月01日　(至) 令和03年03月31日

資産の種類及び名称	期首帳簿価額 (A)	当期増加額 (B)	当期減価償却額 (C)	当期減少額 (D) うち国庫補助金等の額	期末帳簿価額 (E=A+B-C-D)	うち国庫補助金等の額 (F)	摘要	
							うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額
基本財産	11,314,350	0	0	556,800 うち国庫補助金等の額	0	0	10,757,550 うち国庫補助金等の額	0
建物	11,314,350	0	0	556,800 うち国庫補助金等の額	0	0	10,757,550 うち国庫補助金等の額	0
その他固定資産（有形）								
建物	784,301	0	0	180,096 うち国庫補助金等の額	0	0	604,205 うち国庫補助金等の額	0
構築物	2,835,960	0	0	540,000 うち国庫補助金等の額	0	0	2,295,000 うち国庫補助金等の額	0
器具及び備品	2,996,243	0	620,200	785,669 うち国庫補助金等の額	0	0	2,830,874 うち国庫補助金等の額	0
その他固定資産合計	6,615,644	0	620,200	1,505,765 うち国庫補助金等の額	0	0	5,730,079 うち国庫補助金等の額	0
有形固定資産合計	0	0	0	0 うち国庫補助金等の額	0	0	0 うち国庫補助金等の額	0
減価償却資産	0	0	0	0 うち国庫補助金等の額	0	0	0 うち国庫補助金等の額	0
無形固定資産合計	1	0	0	1 うち国庫補助金等の額	0	0	0 うち国庫補助金等の額	0
その他の固定資産合計	6,615,645	0	620,200	1,505,766 うち国庫補助金等の額	0	0	5,730,079 うち国庫補助金等の額	0
基本財産及びその他の固定資産合計	17,929,995	0	620,200	2,062,566 うち国庫補助金等の額	0	0	16,487,629 うち国庫補助金等の額	0
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0 うち国庫補助金等の額	0	0	0 うち国庫補助金等の額	0
差　引				当期増加額 0 うち国庫補助金等の額	0	0	0 うち国庫補助金等の額	0

(注) 1. 「うち国庫補助金等の額」については、設備資金元金償還補助金がある場合には、償還補助総額を記載した上で、国庫補助金取崩計算を行うものとする。
ただし、「将来入金予定の償還補助金の額」欄では、「期首帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合に「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「差引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が貸借対照表上の国庫補助金等特別積立金残高と一致することが確認できる。

2. 「当期増加額」には減価償却額を控除した減少額を記載する。

基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書

(自)令和02年04月01日 (至)令和03年03月31日

社会福祉法人名：社会福祉法人「くすの樹会
拠点区分：施設保育園

(単位：円)

資産の種類及び名称	期首帳簿価額 (A)	当期増加額 (B)		当期減価償却額 (C)		当期減少額 (D)		期末帳簿価額 (E=A+B-C-D)		減価償却累計額 (F)	期末取得原価 (G-E+F)	摘要	
		うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額				
基本財産													
建物	305,237,028	119,484,130	0	0	11,634,551	5,060,557	0	293,602,477	114,423,573	82,759,193	41,428,143	376,361,670	
土地	32,489,355	0	0	0	0	0	0	32,490,355	0	0	0	32,499,355	
その他財産合計	331,736,383	119,484,130	0	0	11,634,551	5,060,557	0	326,101,832	114,423,573	82,759,193	41,428,143	408,861,025	
その他固定資産（有形）	4,406,385	569,824	0	0	1,163,431	216,042	0	3,242,954	353,782	10,155,046	1,982,502	13,398,000	
機器・器具及び備品	5,089,364	0	547,360	0	1,213,189	0	0	4,423,535	0	7,028,128	0	11,451,663	
権利	4,100,223	0	0	92,259	0	0	0	4,007,964	0	369,036	0	4,377,000	
その他固定資産（無形）	13,595,972	569,824	547,360	0	2,468,879	216,042	0	11,674,453	353,782	17,552,210	1,982,502	29,256,663	
減価償却資産		1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
投資その他の資産	852,000	0	0	0	0	206,000	0	646,000	0	0	0	646,000	
無形固定資産合計	852,001	0	0	0	0	206,001	0	646,000	0	420,000	0	1,066,000	
その他の固定資産合計	14,447,973	569,824	547,360	0	2,468,879	216,042	206,001	0	12,320,453	353,782	17,972,210	1,982,502	30,292,663
基本財産及びその他の固定資産合計	352,184,356	120,053,954	547,360	0	14,103,450	5,216,599	206,001	0	338,422,285	114,777,355	100,731,403	43,390,645	439,153,688
将来入金予定の償還補助金の額		▲ 10,335,000	当期取得0	当期入金1,276,000	当期増加合計1,276,000	5,216,599	0	▲ 9,059,000					
差	引	109,718,954						105,718,355					

(注) 1. 「うち国庫補助金等の額」については、設備資金元金償還補助金がある場合には、償還補助総額を記載した上で、国庫補助金取崩計算を行うものとする。
 ただし、「将来入金予定の償還補助金の額」欄では、「期首帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合に「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「差引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が賃借対照表上の国庫補助金等特別積立金残高と一致することが確認できる。

2. 「当期増加額」には減価償却控除前の増加額、「当期減少額」には当期減価償却額を控除した減少額を記載する。

積立金・積立資産明細書

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会
拠点区分 あじさい保育園

(単位：円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
人件費積立金	13,000,000	3,000,000	0	16,000,000	
修繕費積立金	3,000,000	5,000,000	0	8,000,000	
備品等購入積立金	0	0	0	0	
保育所施設・設備整備積立金	25,000,000	20,000,000	0	45,000,000	
計	41,000,000	28,000,000	0	69,000,000	

(単位：円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
人件費積立資産	13,000,000	3,000,000	0	16,000,000	
修繕費積立資産	3,000,000	5,000,000	0	8,000,000	
備品購入等積立資産	0	0	0	0	
保育所施設・設備整備積立資産	25,000,000	20,000,000	0	45,000,000	
計	41,000,000	28,000,000	0	69,000,000	

積立金・積立資産明細書

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会

拠点区分 鮎田こども園

(単位: 円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
人件費積立金	9,000,000	8,000,000	0	17,000,000	
修繕費積立金	10,500,000	5,500,000	0	16,000,000	
備品等購入積立金	0	0	0	0	
保育所施設・設備整備積立金	40,000,000	15,000,000	0	55,000,000	
計	59,500,000	28,500,000	0	88,000,000	

(単位: 円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
人件費積立資産	9,000,000	8,000,000	0	17,000,000	
修繕費積立資産	10,500,000	5,500,000	0	16,000,000	
備品購入等積立資産	0	0	0	0	
保育所施設・設備整備積立資産	40,000,000	15,000,000	0	55,000,000	
計	59,500,000	28,500,000	0	88,000,000	

積立金・積立資産明細書

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人名 くすの樹会
 観点区分 銀杏保育園

(単位 : 円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
人件費積立金	18,000,000	6,000,000	0	24,000,000	第8期積立
修繕費積立金	8,000,000	8,000,000	0	16,000,000	
備品等購入積立金	2,000,000	500,000	0	2,500,000	
保育所施設・設備整備積立金	60,000,000	20,000,000	0	80,000,000	
計	88,000,000	34,500,000	0	122,500,000	

(単位 : 円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
人件費積立資産	18,000,000	6,000,000	0	24,000,000	
修繕費積立資産	8,000,000	8,000,000	0	16,000,000	
備品購入等積立資産	2,000,000	500,000	0	2,500,000	
保育所施設・設備整備積立資産	60,000,000	20,000,000	0	80,000,000	
計	88,000,000	34,500,000	0	122,500,000	

別紙4

財産目録

令和3年3月31日現在

社会福祉法人名 くすの樹会

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 流動資産の部						
1 流動資産						161,457,198
現金預金						132,573,497
普通預金						130,573,497
福岡銀行飯塚支店(本部) 普通 No. 1907463			本部 経常経費			20,117,633
福岡銀行飯塚支店(あじさい) 普通No. 1938121			あじさい保育園 経常経費			39,448,053
飯塚信用金庫相田支店(鈴田) 普通No. 0085748			鈴田保育園 経常経費			37,475,319
横浜信用金庫戸塚東口支店(銀 杏) 普通No. 261181			銀杏保育園 経常経費			33,532,492
定期預金						2,000,000
福岡銀行飯塚支店(本部) No. 1729411			本部 経常経費			2,000,000
事業未収金	利用者・市区町村					14,241,097
未収金	利用者・業者					51,592
未収補助金	市区町村					9,517,144
立替金	利用者・職員・施設間					3,314,879
前払費用	社宅貸主					1,145,718
仮払金	施設内					613,271
2 固定資産						930,773,575
(1) 基本財産						625,793,600
土地						154,693,007
飯塚市横田字平原644番4 1617.63m ²	2005年度	あじさい保育園敷地				45,101,936
飯塚市横田字平原648番1 450.90m ²	2005年度	あじさい保育園敷地				12,571,764
飯塚市横田字平原644番2 35.33m ²	2005年度	あじさい保育園敷地				1,605,000
飯塚市横田字古賀浦200番7 1.75m ²	2006年度	あじさい保育園敷地				29,750
飯塚市横田字古賀浦182番 303 m ²	2005年度	あじさい保育園敷地				14,269,558
飯塚市横田字大森772番6 933 m ²	1984年度	あじさい保育園敷地				42,098,958
飯塚市横田字平原638番2 300 m ²	1988年度	あじさい保育園敷地				6,516,686
横浜市戸塚区吉田町3001番1 1183.51m ² のうち持分565342分	2017年度	銀杏保育園胡桃館敷地(マンション持 分)				32,499,355
建物						470,100,593
飯塚市横田644番地4 あじさい 保育園園舎 1264.96m ²	2010年度	園舎	262,968,109	97,227,543	165,740,566	
飯塚市鈴田1363番地 鈴田保育 園園舎 665.87m ²	2009年度	園舎	17,400,000	6,642,450	10,757,550	
横浜市戸塚区秋葉町147番地1 銀杏保育園園舎 502.78m ²	2011年度	園舎	183,929,025	61,004,849	122,924,176	
横浜市戸塚区吉田町3001番1の 101 銀杏保育園胡桃館園舎	2016年度	園舎	192,432,645	21,754,344	170,678,301	
定期預金	福岡銀行飯塚支店(本部) No. 1729403	1978年度	法人設立要件分/定款に定められた基 本財産			1,000,000
(2) その他の固定資産						304,979,975
建物	給排水衛生・厨房設備・電気設 備・空調設備・太陽光設備		園舎付属設備	2,863,350	2,259,144	604,206
構築物	園庭遊具・植栽・芝生		園庭設備	40,442,941	30,489,689	9,953,252
車両運搬具	あじさい保育園 ウィングロー ド		荷物の運搬	2,013,600	2,013,599	1
器具及び備品	室内機器類		園舎付属設備	46,052,646	36,671,274	9,381,372
権利	電話・水道加入権・敷金		電話・水道加入権 貸借土地敷金			4,164,404
ソフトウェア	ホームページ・会計システム		広報・事務実務	2,315,040	2,315,040	0
保育所構造立完成						99,500,000

(单位: 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
人件費積立資産						57,000,000
	福岡銀行飯塚支店（あじさい）定期No.1734881					16,000,000
	飯塚信用金庫相田支店（鶴田）定期No.0156547					17,000,000
	横浜信用金庫戸塚東口支店（銀杏）定期No.0801398					24,000,000
修繕費積立資産						40,000,000
	福岡銀行飯塚支店（あじさい）普通No.1938121					8,000,000
	飯塚信用金庫相田支店（鶴田）定期No.0156547					16,000,000
	横浜信用金庫戸塚東口支店（銀杏）定期No.0801398					10,000,000
	横浜信用金庫戸塚東口支店（銀杏）普通No.0261181					6,000,000
諸差入等積立資産						2,500,000
	横浜信用金庫戸塚東口支店（銀杏）定期No.0801398					2,000,000
	横浜信用金庫戸塚東口支店（銀杏）普通No.0261181					500,000
所有権移・監視費積立資産						180,000,000
	福岡銀行飯塚支店（あじさい）定期No.1734881					45,000,000
	飯塚信用金庫相田支店（鶴田）定期No.0156547					55,000,000
	横浜信用金庫戸塚東口支店（銀杏）定期No.0801398					80,000,000
差入保証金			社宅敷金			864,000
長期前払費用			保険料			512,740

II 負債の部

1 流動負債

事業未払金	業者未払・職員給与等	—	—	—	—	32,992,934
1年内償還予定設備賃借料	福祉医療機構・横浜市社会福祉協議会	—	—	—	—	11,690,000
預り金	他施設職員預り金・保険金	—	—	—	—	11,624,486
賞与引当金	次年度夏期賞与	—	—	—	—	22,567,800

2 固定負債

監事監查報告書

監査報告書

令和3年6月4日

社会福祉法人 くすの樹会

理事長 羽柴 泰輔 殿

監事 立石 因り入


監事 神崎 五玲


私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方針により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

社会福祉充実残高計算書

